

かぜ薬 感冒薬

中国語（繁体）

2018/1/31作成 日本OTC医薬品協会

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱・藥效名稱及風險分類	かぜ薬（総合かぜ薬，総合感冒薬，感冒薬）	感冒薬（総合感冒薬、感冒薬）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用・事故が起こりやすくなる） （守らないと現在の症状が悪化したり，副作用が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 本剤又は他のかぜ薬，解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。 15歳未満の小児。 出産予定日12週以内の妊婦。 ●本剤を服用している間は，次のいずれの医薬品も使用しないこと 他のかぜ薬，解熱鎮痛薬，鎮静薬，鎮咳去痰薬，抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬，乗物酔い薬，アレルギー用薬等），胃腸鎮痛鎮痙薬 ●服用後，乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある。） ●服用後，乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気や目のかすみ，異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。） ●授乳中の人は本剤を服用しないか，本剤を服用する場合は授乳を避けること ●服用前後は飲酒しないこと ●長期連用しないこと ●5日間を超えて服用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） （若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列的人請勿服用 曾因本藥劑或本藥劑的成分，引發過敏症狀的人。 曾服用本藥劑或其他感冒藥、解熱鎮痛藥，引發氣喘的人。 未滿15歲的兒童。 預產期12週內的孕婦。 ●服用本藥劑的期間，請勿使用下列任何一種醫藥品。 其他感冒藥、解熱鎮痛藥、鎮靜藥、鎮咳祛痰藥、含有抗組織胺劑的内服藥等（鼻炎用内服藥、暈車藥、過敏用藥等）、胃腸鎮痛鎮痙藥 ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡等。） ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡、視力模糊和異常目眩等症狀。） ●正在哺乳的人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳 ●服用前後，請勿飲酒 ●請勿長期連續服用 ●請勿服用超過5天
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師又は歯科医師の治療を受けている人。 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 授乳中の人。 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザににかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）。 高齢者。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 かぜ薬，鎮咳去痰薬，鼻炎用内服薬等により，不眠，めまい，脱力感，震え，動悸を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 高熱 むくみ	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師或牙科醫師治療的人。 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 正在哺乳的人。 患有水痘、流感或有其可能性的嬰兒、幼童、兒童（未滿15歲）。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 曾因感冒藥、鎮咳祛痰藥、鼻炎用内服藥等，引發失眠、頭暈、無力感、顫抖、心悸的人。 有下列症狀的人。 發高燒 浮腫

排尿困難

次の診断を受けた人。

甲状腺機能障害

糖尿病

心臓病

高血圧

肝臓病

腎臓病

胃・十二指腸潰瘍

緑内障

全身性エリテマトーデス

混合性結合組織病

血栓のある人（脳血栓、心筋梗塞、血栓性静脈炎）

血栓症を起こすおそれのある人

次の病気にかかったことのある人。

胃・十二指腸潰瘍

潰瘍性大腸炎

クローン病

インターフェロン製剤で治療を受けている人。

●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

皮膚：

発疹・発赤

かゆみ

青あざができる

消化器：

吐き気・嘔吐

食欲不振

胃部不快感

胃痛

口内炎

胸やけ

胃もたれ

胃腸出血

腹痛

下痢

血便

精神神経系：

めまい

排尿困難

接受過下列診断の人。

甲状腺機能障礙

糖尿病

心臓病

高血圧

肝臓病

腎臓病

胃潰瘍、十二指腸潰瘍

青光眼

全身性紅斑性狼瘡

混合性結締組織病

有血栓の人（脳血栓、心筋梗塞、血栓性静脈炎）。

可能引|發血栓症の人。

曾罹患下列疾病の人。

胃潰瘍、十二指腸潰瘍

潰瘍性大腸炎

克隆氏症

正在以干擾素製劑接受治療の人。

●服用後、出現下列症狀的情況下、有可能是副作用、請立刻停止服用、攜帶此文件、詢諮醫師、藥劑師或登錄販賣者

皮膚：

發疹、發紅

發癢

出現瘀青

消化器官：

噁心、嘔吐

食欲不振

胃部不適感

胃痛

口内炎

胸口灼熱

腹脹

胃腸出血

腹痛

腹瀉

血便

精神神經系統：

頭暈

	興奮		亢奮	
	けいれん		痙攣	
	頭痛		頭痛	
	循環器：		循環器官：	
	動悸		心悸	
	呼吸器：		呼吸器官：	
	息切れ		氣短	
	息苦しさ		呼吸困難	
	泌尿器：		泌尿器官：	
	排尿困難		排尿困難	
	頻尿		頻尿	
	排尿痛		排尿疼痛	
	血尿		血尿	
	残尿感		残尿感	
	その他：		其他：	
	目のかすみ		視力模糊	
	耳なり		耳鳴	
	むくみ		浮腫	
	鼻血		流鼻血	
	歯ぐきの出血		牙龈出血	
	出血が止まりにくい		出血不易停止	
	出血		出血	
	発熱		發燒	
	のどの痛み		喉嚨痛	
	背中痛み		背痛	
	過度の体温低下		過度的體溫低下	
	からだがだるい		身體倦怠	
	顔のほてり		臉發燙	
	異常なまぶしさ		異常目眩	
	まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。		極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。	
	ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。		休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。	
	皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。		史蒂芬強森症候群、中毒性表皮壊死鬆解症、急性廣泛性發疹性膿疱症：發高燒、眼睛充血、眼屎、嘴唇潰爛、喉嚨痛、皮膚廣範圍發疹・發紅、變紅的皮膚上出現小顆粒（小膿胞）、全身倦怠、沒有食欲等持續，或者突然惡化。	
	肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。		肝功能障礙：出現發燒、發癢、發疹、黄疸（皮膚和眼白變黃）、褐色尿、全身倦怠、食欲不振等。	

		腎障害：発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。 無菌性髄膜炎：首すじのつばりを伴った激しい頭痛、発熱、吐き気・嘔吐等があらわれる。（このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。） 間質性肺炎：階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つばり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 ぜんそく：息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。 再生不良性貧血：青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。 無顆粒球症：突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 血小板減少：血液中の成分である血小板の数が減ることにより、鼻血、歯ぐきからの出血、青あざ等の出血症状があらわれる。 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 便秘 口のかわき 眠気 目のかすみ ●5～6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	腎機能障礙：出現發燒、發疹、尿量減少、全身浮腫、全身倦怠、關節痛（各關節疼痛）、腹瀉等。 無菌性腦膜炎：出現伴隨脖子抽筋的劇烈頭痛、發燒、噁心・嘔吐等。（尤其是接受全身性紅斑性狼瘡或混合性結締組織病治療的人當中，許多人自訴這種症狀。） 間質性肺炎：爬樓梯或稍微勉強身體，就會突然出現氣短・呼吸困難、乾咳、發燒等，或者持續這些症狀。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 氣喘：呼吸時發出呼吸聲、咻咻聲，出現呼吸困難等。 再生不良性貧血：出現瘀青、流鼻血、牙齦出血、發燒、皮膚和黏膜看起來蒼白、疲勞感、心悸、氣短、身體不適、暈眩、血尿等。 無顆粒性白血球症：出現突然發高燒、發冷、喉嚨痛等。 血小板減少：因血液中的成分——血小板的數量減少，出現流鼻血、牙齦出血、瘀青等出血症狀。 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 便秘 口乾 嗜睡 視力模糊 ●即使服用5～6次，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6.療效或效果	かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和	緩和感冒の各項症狀（流鼻水、鼻塞、打噴嚏、喉嚨痛、咳嗽、生痰、惡寒、發燒、頭痛、關節痛、肌肉疼痛）
7. 用法及び用量	7.用法及用量	1日3回食後なるべく30分以内に服用 かむか、口中で溶かして服用する 用時水又は温湯中で発泡し、崩壊・溶解させて服用する	1天3次，盡量於餐後30分鐘內服用 嚼碎，或者溶於口中服用 服用時，於水或溫水中發泡，使其崩解・溶解服用
用法及び用量に関する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿2歲的嬰兒、幼童，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。
成分及び分量に関する注意	成分及分量相關的注意事項	本剤の服用により、糖尿病の検査値に影響を及ぼすことがある。	可能因服用本藥劑，對糖尿病的檢查值造成影響。
9. 保管及び取扱い上の注意	9.保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

解熱鎮痛薬
解熱鎮痛薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	解熱鎮痛薬（鎮痛薬，解熱薬，下熱薬）	解熱鎮痛薬（鎮痛薬、解熱薬、退燒薬）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用・事故が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人． 本剤又は他の解熱鎮痛薬，かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人． 15歳未満の小児． 出産予定日12週以内の妊婦． ●本剤を服用している間は，次のいずれの医薬品も服用しないこと 他の解熱鎮痛薬，かぜ薬，鎮静薬，乗物酔い薬 ●服用後，乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある．） ●服用前後は飲酒しないこと ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●下列の人請勿服用 曾因本藥劑或本藥劑的成分，引發過敏症狀的人。 曾服用本藥劑或其他解熱鎮痛藥、感冒藥，引發氣喘的人。 未滿15歲的兒童。 預產期12週內的孕婦。 ●服用本藥劑的期間，請勿服用下列任何一種醫藥品。 其他解熱鎮痛藥、感冒藥、鎮靜藥、暈車藥 ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡等。） ●服用前後，請勿飲酒 ●請勿長期連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師，歯科医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師又は歯科医師の治療を受けている人． 妊婦又は妊娠していると思われる人． 授乳中の人． 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）． 高齢者． 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人． 次の症状のある人． むくみ 次の診断を受けた人． 高血圧 心臓病 腎臓病 肝臓病 胃・十二指腸潰瘍 全身性紅斑性狼瘡 混合性結締組織病 血栓のある人（脳血栓，心筋梗塞，血栓性静脈炎） 血栓症を起こすおそれのある人 次の病気にかかったことのある人． 胃・十二指腸潰瘍 潰瘍性大腸炎 クローン病 ●服用後，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに服用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚：	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、牙科醫師、藥劑師或登錄販賣者正在接受醫師或牙科醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 正在哺乳的人。 患有水痘、流感或有其可能性的嬰兒、幼童、兒童（未滿15歲）。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 浮腫 接受過下列診斷的人。 高血壓 心臟病 腎臟病 肝臟病 胃潰瘍、十二指腸潰瘍 全身性紅斑性狼瘡 混合性結締組織病 有血栓的人（腦血栓、心肌梗塞、血栓性靜脈炎）。 可能引發血栓症的人。 曾罹患下列疾病的人。 胃潰瘍、十二指腸潰瘍 潰瘍性大腸炎 克隆氏症 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者皮膚：

		発疹・発赤 かゆみ 青あざができる 消化器： 吐き気・嘔吐 食欲不振 胃部不快感 胃痛 口内炎 胸やけ 胃もたれ 胃腸出血 腹痛 下痢 血便 精神神経系： めまい 循環器： 動悸 呼吸器： 息切れ その他： 目のかすみ 耳なり むくみ 鼻血 歯ぐきの出血 出血が止まりにくい 出血 発熱 のどの痛み 背中の痛み 過度の体温低下 からだがだるい まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。 肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 腎障害：発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。	發疹、發紅 發癢 出現瘀青 消化器官： 噁心、嘔吐 食欲不振 胃部不適感 胃痛 口内炎 胸口灼熱 腹脹 胃腸出血 腹痛 腹瀉 血便 精神神経系統： 頭暈 循環器官： 心悸 呼吸器官： 氣短 其他： 視力模糊 耳鳴 浮腫 流鼻血 牙齦出血 出血不易停止 出血 發燒 喉嚨痛 背痛 過度的體溫低下 身體倦怠 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 史蒂芬強森症候群、中毒性表皮壞死鬆解症：發高燒、眼睛充血、眼屎、嘴唇潰爛、喉嚨痛、皮膚廣範圍發疹・發紅等持續，或者突然惡化。 肝功能障礙：出現發燒、發癢、發疹、黃疸（皮膚和眼白變黃）、褐色尿、全身倦怠、食欲不振等。 腎功能障礙：出現發燒、發疹、尿量減少、全身浮腫、全身倦怠、關節痛（各關節疼痛）、腹瀉等。
--	--	--	--

		無菌性髄膜炎：首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、吐き気・嘔吐等があらわれる。（このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。） 間質性肺炎：階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 ぜんそく：息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。 再生不良性貧血：青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。 無顆粒球症：突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 便秘、眠気 ●5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	無菌性脳膜炎：出現伴随脖子抽筋の劇烈頭痛、發燒、嘔心・嘔吐等。（尤其是接受全身性紅斑性狼瘡或混合性結締組織病治療的人當中，許多人自訴這種症狀。） 間質性肺炎：爬樓梯或稍微勉強身體，就會突然出現氣短・呼吸困難、乾咳、發燒等，或者持續這些症狀。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手脚乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 氣喘：呼吸時發出呼呼聲、咻咻聲，出現呼吸困難等。 再生不良性貧血：出現瘀青、流鼻血、牙齦出血、發燒、皮膚和黏膜看起來蒼白、疲勞感、心悸、氣短、身體不適、暈眩、血尿等。 無顆粒性白血球症：出現突然發高燒、發冷、喉嚨痛等。 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 便秘、嗜睡 ●即使服用5～6次，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、牙科醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	1)頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛 2)悪寒・発熱時の解熱	1)頭痛、牙痛、拔牙後の疼痛、咽喉痛、耳朵痛、関節痛、神経痛、腰痛、肌肉疼痛、肩膀痠痛、撞傷痛、骨折痛、扭傷痛、月経痛(生理痛)、外傷痛の鎮痛2)惡寒、發燒時的解熱
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1回1錠(包)1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用する服用間隔は4時間以上おくこと。 かむか、口中で溶かして服用する 用時水又は温湯中で発泡し、崩壊・溶解させて服用する	1次1錠(包)，1天最多3次，請盡量避開空腹時服用，服用間隔4小時以上。 嚼碎，或者溶於口中服用 服用時，於水或溫水中發泡，使其崩解・溶解服用
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿1歲的嬰兒，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

鎮咳去痰薬
鎮咳祛痰薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	鎮咳去痰薬（咳止め薬，咳止め）	鎮咳祛痰薬（鎮咳薬、鎮咳）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用・事故が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 本剤又は本剤の成分，鶏卵によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 15歳未満の小児。 ●本剤を服用している間は，次のいずれの医薬品も使用しないこと 他の鎮咳去痰薬，かぜ薬，鎮静薬，抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬，乗物酔い薬，アレルギー用薬等） ●服用後，乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある。） ●授乳中の人は本剤を服用しないか，本剤を服用する場合は授乳を避けること ●過量服用・長期連用しないこと ●長期連用しないこと ●短期間の服用にとどめ，連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●下列の人請勿服用 曾因本藥劑或本藥劑的成分、雞蛋，引發過敏症狀的人。 未滿15歲的兒童。 ●服用本藥劑的期間，請勿使用下列任何一種醫藥品。 其他鎮咳祛痰薬、感冒薬、鎮静薬、含有抗組織胺劑の内服薬等（鼻炎用内服薬、暈車薬、過敏用薬等） ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡等。） ●正在哺乳の人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳 ●請勿過量服用、長期連續服用 ●請勿長期連續服用 ●僅限於短期間服用，請勿連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 授乳中の人。 乳児（乳児において，本剤に含まれるリゾチーム塩酸塩を初めて服用した時に，ショック（アナフィラキシー）があらわれたとの報告がある。）。 発熱している小児。 けいれんを起こしたことがある小児。 高齢者。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 高熱 むくみ 排尿困難 次の診断を受けた人。 心臓病 高血圧 糖尿病 腎臓病 緑内障 肝臓病 甲状腺機能障害 てんかん 血栓のある人（脳血栓，心筋梗塞，血栓性静脈炎） 血栓症を起こすおそれのある人 ●服用後，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに服用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 吐き気・嘔吐 食欲不振 胃腸出血 精神神経系：	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 正在哺乳的人。 嬰兒（有報告指出，第一次服用本藥劑所含的鹽酸溶菌酶時，有嬰兒出現了休克（過敏性）。）。 正在發燒的兒童。 曾引發痙攣的兒童。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 發高燒 浮腫 排尿困難 接受過下列診斷的人。 心臟病 高血壓 糖尿病 腎臟病 青光眼 肝臟病 甲狀腺功能障礙 癲癇 有血栓的人（腦血栓、心肌梗塞、血栓性靜脈炎）。 可能引發血栓症的人。 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 噁心、嘔吐 食欲不振 胃腸出血 精神神經系統：

		めまい 意識の低下 興奮 けいれん 循環器： 動悸 呼吸器： 息苦しさ 息切れ 呼吸が荒い 泌尿器： 排尿困難 その他： 貧血 からだがだるい まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。	頭暈 意識模糊 亢奮 痙攣 循環器官： 心悸 呼吸器官： 呼吸困難 氣短 呼吸急促 泌尿器官： 排尿困難 其他： 貧血 身體倦怠 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。
		ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 アナフィラキシー様症状：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ等があらわれる。 皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。 肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 横紋筋融解症：手足・肩・腰等の筋肉が痛む、手足がしびれる、力が入らない、こわばる。全身がだるい、赤褐色尿等があらわれる。	休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 過敏性反應：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難等。 史蒂芬強森症候群、中毒性表皮壞死鬆解症：發高燒、眼睛充血、眼屎、嘴唇潰爛、喉嚨痛、皮膚廣範圍發疹・發紅等持續，或者突然惡化。 肝功能障礙：出現發燒、發癢、發疹、黃疸（皮膚和眼白變黃）、褐色尿、全身倦怠、食欲不振等。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手脚乏力、痠痛、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 橫紋肌融解症：手脚・肩膀・腰等的肌肉疼痛、手脚痠麻、無力、僵硬、全身倦怠、紅褐色尿等。
		再生不良性貧血：青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。 無顆粒球症：突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 悪性症候群：高熱、発汗、ぼやっとする、手足の震え、身体のこわばり、話しづらい、よだれが出る、飲み込みにくい、脈が速くなる、呼吸数増加、血圧上昇等があらわれる。 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 便秘 口のかわき 眠気 ●5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	再生不良性貧血：出現瘀青、流鼻血、牙龈出血、發燒、皮膚和黏膜看起來蒼白、疲勞感、心悸、氣短、身體不適、暈眩、血尿等。 無顆粒性白血球症：出現突然發高燒、發冷、喉嚨痛等。 惡性症候群：出現發高燒、發汗、恍惚、手脚顫抖、身體僵硬、難以說話、流口水、難以吞嚥、肌搏變快、呼吸數增加、血壓上升等。 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 便秘 口乾 嗜睡 ●即使服用5～6次，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●長期連續服用的情況下，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	1) せき、喘鳴（ぜーぜー、ひゅーひゅー）をとまうせき、たん、 2) のどの痛みをとまうせき・たん 3) たん、たんのからむせき 4) のどの炎症による声がれ・のどのあれ・のどの不快感・のどの痛み・のどのはれ	1)咳嗽、伴隨喘鳴聲（呼呼聲、咻咻聲）的咳嗽、生痰2伴隨喉嚨痛的咳嗽、生痰3)生痰、卡痰的咳嗽4)因喉嚨發炎而聲音沙啞、喉嚨不舒服、喉嚨不適感、喉嚨痛、喉嚨腫
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日3回食後なるべく30分以内に服用 かわか、口中で溶かして服用する 用時水又は温湯中で発泡し、崩壊・溶解させて服用する	1天3次，盡量於餐後30分鐘內服用 嚼碎，或者溶於口中服用 服用時，於水或溫水中發泡，使其崩解・溶解服用
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。

		3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。	使3歳以上の幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿2歲的嬰兒、幼童，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。
成分及び分量に関連する注意	成分及分量相關的注意事項	本剤の服用により、糖尿病の検査値に影響を及ぼすことがある。	可能因服用本藥劑，對糖尿病的檢查值造成影響。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

鼻炎用内服薬

鼻炎用内服薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	鼻炎用内服薬（鼻炎内服薬、鼻炎用薬、鼻炎薬）	鼻炎用内服薬（鼻炎内服薬、鼻炎用薬、鼻炎薬）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 本剤又は本剤の成分、鶏卵によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 15歳未満の小児。 次の症状のある人。 前立腺肥大による排尿困難 次の診断を受けた人。 高血圧 心臓病 甲状腺機能障害 糖尿病 ●本剤を使用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと 他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）、胃腸鎮痛鎮痙薬 ●服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある。） ●服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。） ●授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること（母乳に移行して乳児の脈が速くなることがある。） ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●下列の人請勿服用 曾因本藥劑或本藥劑的成分、雞蛋，引發過敏症狀的人。 未滿15歲的兒童。 有下列症狀的人。 因前列腺肥大而排尿困難 接受過下列診斷的人。 高血壓 心臟病 甲狀腺功能障礙 糖尿病 ●使用本藥劑的期間，請勿使用下列任何一種醫藥品。 其他鼻炎用内服薬、含有抗組織胺劑的内服薬等（感冒薬、鎮咳祛痰薬、暈車薬、過敏用薬等）、胃腸鎮痛鎮痙薬 ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡等。） ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡、視力模糊和異常目眩等症狀。） ●正在哺乳的人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳（本藥劑可能會經由母乳，使嬰兒的脈搏變快。） ●請勿長期連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 授乳中の人。 乳児（乳児において、本剤に含まれるリゾチーム塩酸塩を初めて服用した時に、ショック（アナフィラキシー）があらわれたとの報告がある。）。 高齢者。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬等により、不眠、めまい、脱力感、震え、動悸を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 高熱 排尿困難 むくみ 血液凝固異常（出血傾向） 次の診断を受けた人。 緑内障 糖尿病 甲状腺機能障害 心臓病 高血圧	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 正在哺乳的人。 嬰兒（有報告指出，第一次服用本藥劑所含的鹽酸溶菌酶時，有嬰兒出現了休克（過敏性）。）。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 曾因感冒薬、鎮咳祛痰薬、鼻炎用内服薬等，引發失眠、頭暈、無力感、顫抖、心悸的人。 有下列症狀的人。 發高燒 排尿困難 浮腫 血液凝固異常（出血傾向） 接受過下列診斷的人。 青光眼 糖尿病 甲狀腺功能障礙 心臟病 高血壓

		腎臓病 肝臓病 モノアミン酸化酵素阻害剤（セレギリン塩酸塩等）で治療を受けている人。 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 吐き気・嘔吐 食欲不振 精神神経系： めまい 不眠 神経過敏 頭痛 けいれん 泌尿器： 排尿困難 その他： 顔のほてり 異常なまぶしさ まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。 急性汎発性発疹性膿疱症：高熱、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。 肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 再生不良性貧血：青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする。血尿等があらわれる。 無顆粒球症：突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 悪性症候群：高熱、発汗、ぼやっとする、手足の震え、身体のこわばり、話しづらい、よだれが出る、飲み込みにくい、脈が速くなる、呼吸数増加、血圧上昇等があらわれる。 血小板減少：血液中の成分である血小板の数が減ることにより、鼻血、歯ぐきからの出血、青あざ等の出血症状があらわれる。 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき、眠気、便秘、目のかすみ ●5～6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	腎臓病 肝臓病 正在以單胺氧化酶抑制劑（鹽酸希利治林等）接受治療的人。 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 噁心、嘔吐 食欲不振 精神神經系統： 頭暈 失眠 神經過敏 頭痛 痙攣 泌尿器官： 排尿困難 其他： 臉發燙 異常目眩 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 史蒂芬強森症候群、中毒性表皮壞死鬆解症：發高燒、眼睛充血、眼屎、嘴唇潰爛、喉嚨痛、皮膚廣範圍發疹・發紅等持續，或者突然惡化。 急性廣泛性發疹性膿疱症：發高燒、皮膚廣範圍發疹・發紅、變紅的皮膚上出現小顆粒（小膿疱）、全身倦怠、沒有食欲等持續，或者突然惡化。 肝功能障礙：出現發燒、發癢、發疹、黃疸（皮膚和眼白變黃）、褐色尿、全身倦怠、食欲不振等。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痲痺、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛、且症狀漸漸變嚴重。 再生不良性貧血：出現瘀青、流鼻血、牙齦出血、發燒、皮膚和黏膜看起來蒼白、疲勞感、心悸、氣短、身體不適、暈眩、血尿等。 無顆粒性白血球症：出現突然發高燒、發冷、喉嚨痛等。 惡性症候群：出現發高燒、發汗、恍惚、手腳顫抖、身體僵硬、難以說話、流口水、難以吞嚥、脈搏變快、呼吸數增加、血壓上升等。 血小板減少：因血液中的成分——血小板的數量減少，出現流鼻血、牙齦出血、瘀青等出血症狀。 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 口乾、嗜睡、便秘、視力模糊 ●即使服用5～6次，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
その他の注意	其他注意事項	母乳が出にくくなることもある。	可能不易分泌母乳。
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：くしゃみ、鼻みず（鼻汁過多）、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭重（頭が重い）	緩和因急性鼻炎、過敏性鼻炎或副鼻腔炎の下列各項症狀：打噴嚏、流鼻水（鼻水過多）、鼻塞、流眼淚、喉嚨痛、頭重（頭沉）。

7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1回1錠、1日3回を限度とし服用すること服用間隔は4時間以上おくこと かむか、口中で溶かして服用する 用時水又は温湯中で発泡し、崩壊・溶解させて服用する	1次1錠、1天最多服用3次、服用間隔4小时以上。 嚼碎、或者溶於口中服用 服用時、於水或温水中發泡，使其崩解・溶解服用
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿2歲的嬰兒、幼童，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

胃腸薬

胃腸薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	胃腸薬（胃の薬、整腸薬、止瀉薬、止しゃ薬、下痢止め薬、下痢止め、健胃薬、消化薬、制酸薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、鎮痛鎮痙胃腸薬、鎮痛胃腸薬、複合胃腸薬）	胃腸薬（胃薬、整腸薬、止瀉薬、健胃薬、助消化薬、制酸剂、胃腸鎮痛鎮痙薬、鎮痛鎮痙胃腸薬、鎮痛胃腸薬、複合胃腸薬）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる） （守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 本剤又は本剤の成分、牛乳によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 6歳未満の乳幼児。 透析療法を受けている人。 ●本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと 胃腸鎮痛鎮痙薬 胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬 他の胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬 ●服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。） ●服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。） ●授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること（母乳に移行して乳児の脈が速くなることがある。） ●服用前後は飲酒しないこと ●長期連用しないこと ●短期間の服用にとどめ、連用しないこと ●1週間以上継続して服用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） （若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列の人請勿服用 曾因本藥劑或本藥劑的成分、牛奶，引發過敏症狀的人。 未滿6歲的嬰兒、兒童。 正在接受透析療法的人。 ●服用本藥劑的期間，請勿服用下列醫藥品。 胃腸鎮痛鎮痙藥 胃腸鎮痛鎮痙藥、含有東莨菪浸膏的其他胃腸藥、暈車藥 其他胃腸鎮痛鎮痙藥、含有東莨菪浸膏的其他胃腸藥、暈車藥 ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡、視力模糊和異常目眩等症狀。） ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現視力模糊、異常目眩等症狀。） ●正在哺乳の人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳（本藥劑可能會經由母乳，使嬰兒的脈搏變快。） ●服用前後，請勿飲酒 ●請勿長期連續服用 ●僅限於短期間服用，請勿連續服用 ●請勿持續服用1週以上
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人。 急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。（本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがある。） 妊婦又は妊娠していると思われる人。 授乳中の人。 小児 高齢者。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 むくみ	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 有伴隨發燒的腹瀉的人、有血便的人或持續黏液便的人。 有伴隨急性的劇烈腹瀉或腹痛、腹部膨脹、噁心等症狀的腹瀉的人。（若以本藥劑勉強止住腹瀉，可能反而使疾病惡化。） 孕婦或可能懷孕的人。 正在哺乳的人。 兒童 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 浮腫

排尿困難

次の診断を受けた人。

腎臓病

高血圧

心臓病

緑内障

甲状腺機能障害

ぜんそく

胃・十二指腸潰瘍

てんかん

●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

皮膚：

発疹・発赤

かゆみ

消化器：

食欲不振

胃部不快感

腹痛

下痢

精神神経系：

頭痛

考えがまとまらない

集中力の低下

呼吸器：

息苦しさ

泌尿器：

排尿困難

その他：

顔のほてり

異常なまぶしさ

排尿困難

接受過下列診断の人。

腎臓病

高血圧

心臓病

青光眼

甲状腺機能障礙

氣喘

胃潰瘍、十二指腸潰瘍

癲癇

●服用後、出現下列症状的情况下、有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，詢諮醫師、藥劑師或登錄販賣者

皮膚：

發疹、發紅

發癢

消化器官：

食欲不振

胃部不適感

腹痛

腹瀉

精神神経系統：

頭痛

思緒不集中

專注力低下

呼吸器官：

呼吸困難

泌尿器官：

排尿困難

其他：

臉發燙

異常目眩

		発汗 唾液の増加 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つばり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき 便秘 下痢 眠気 目のかすみ ●2週間位（1か月位、5～6日間、5～6回）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●長期連用する場合には医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	発汗 唾液増加 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 口乾 便秘 腹瀉 嗜睡 視力模糊 ●即使服用2週左右（1個月左右、5～6天、5～6次），症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●長期連續服用的情況下，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
その他の注意	其他注意事項	母乳が出にくくなることもある。	可能不易分泌母乳。
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	胃酸過多、胸やけ、胃部不快感、胃部膨満感、もたれ（胃もたれ）、胃重、胸つかえ、げっぷ（おくび）、はきけ（むかつき、胃のむかつき、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気、悪心）、嘔吐、飲み過ぎ（過飲）、胃痛 食欲不振（食欲減退）、胃部・腹部膨満感、消化不良、胃弱、食べ過ぎ（過食）、飲み過ぎ（過飲）、胸やけ、もたれ（胃もたれ）、胸つかえ、はきけ（むかつき、胃のむかつき、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気、悪心）、嘔吐 消化促進、消化不良、食欲不振（食欲減退）、食べ過ぎ（過食）、もたれ（胃もたれ）、胸つかえ、消化不良による胃部・腹部膨満感 整腸（便通を整える）、腹部膨満感、軟便、便秘 下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、水あたり、くだり腹、軟便、腹痛を伴う下痢 胃痛、腹痛、さしこみ（疝痛、癰）、胃酸過多、胸やけ	胃酸過多、胸口灼熱、胃部不適感、胃部膨脹感、消化不良（腹脹）、胃重、胸悶、打嗝、噁心（想吐、反胃、宿醉・酩酊大醉想吐、作嘔、噁心）、嘔吐、飲酒過量（暴食）、胃痛 食欲不振（食欲減退）、胃部・腹部膨脹感、消化不良、胃弱、進食過量（暴食）、飲酒過量（暴飲）、胸口灼熱、消化不良（腹脹）、胸悶、噁心（想吐、反胃、宿醉・酩酊大醉想吐、作嘔、噁心）、嘔吐 促進消化、消化不良、食欲不振（食欲減退）、進食過量（暴食）、消化不良（腹脹）、胸悶、因消化不良の胃部・腹部膨脹感 整腸（通便）、腹部膨脹感、軟便、便秘 伴隨腹瀉、因消化不良的腹瀉、食物中毒、上吐下瀉、因飲水而腹瀉、拉肚子、軟便、伴隨腹痛的腹瀉 胃痛、腹痛、絞痛（疝痛）、胃酸過多、胸口灼熱
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日1～3回服用する場合 1回1錠、1日3回を限度とし服用すること服用間隔は4時間以上おくこと かむか、口中で溶かして服用する 用時水又は温湯中で発泡し、崩壊・溶解させて服用する	1天服用1～3次的情況下 1次1錠，1天最多服用3次，服用間隔4小時以上。 嚼碎，或者溶於口中服用 服用時，於水或溫水中發泡，使其崩解・溶解服用
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤師のどにつかえることのないよう、よく注意すること。 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿1歲的嬰兒，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

瀉下藥

瀉下藥

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時、務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	瀉下藥（下剤、便秘薬、緩下薬）	瀉下藥（瀉藥、便秘藥、緩瀉藥）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと はげしい腹痛又は吐き気・嘔吐のある人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 3歳未満の乳幼児。 防虫剤（ナフタリン等）、殺そ剤（猫イラズ等）等の薬剤を誤って服用した人。（このような場合は、直ちに医師の治療を受けること。 ●本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと 駆虫薬 他の瀉下薬（下剤） ●授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること ●長期連用しないこと ●連用しないこと ●短期間の服用にとどめ、連用しないこと ●大量に服用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列の人請勿服用 有劇烈腹痛或噁心・嘔吐的人。 孕婦或可能懷孕的人。 未滿3歲的嬰兒、兒童。 誤服防蟲劑（禁等）、殺鼠劑（貓irazu等）等藥劑的人。（該情況下，請立刻接受醫師的治療。 ●服用本藥劑的期間，請勿服用下列醫藥品。 驅蟲藥 其他瀉下藥（瀉藥） ●正在哺乳的人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳 ●請勿長期連續服用 ●請勿連續服用 ●僅限於短期間服用，請勿連續服用 ●請勿大量服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 医師の治療を受けている乳幼児。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 高齢者。 1カ月未満の乳児（新生児）。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 はげしい腹痛 吐き気・嘔吐 むくみ 次の症状のある乳幼児。 はげしい腹痛 嘔吐 次の診断を受けた人。 高血圧 心臓病 腎臓病 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： はげしい腹痛 吐き気・嘔吐 精神神経系： 強い眠気 意識がうすれる 循環器： 立ちくらみ 脈が遅くなる	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 正在接受醫師治療的嬰兒、幼童。 孕婦或可能懷孕的人。 年長者。 未滿1個月的嬰兒（新生兒）。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 劇烈腹痛 噁心、嘔吐 浮腫 有下列症狀的嬰兒、幼童。 劇烈腹痛 嘔吐 接受過下列診斷的人。 高血壓 心臟病 腎臟病 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 劇烈腹痛 噁心、嘔吐 精神神經系統： 強烈睡意 意識模糊 循環器官： 起身時暈眩 脈膊變慢

		呼吸器： 息苦しい その他： 筋力の低下 口のかわき まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 下痢 ●1週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●長期連用する場合には医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●便秘不足は、母乳不足又は調整乳希釈方法の誤りにより起こることがあるので、このような場合には医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	呼吸器官： 呼吸困難 其他： 肌力低下 口乾 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 腹瀉 ●即使服用1週左右，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●長期連續服用的情況下，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●可能因母乳不足或調整乳稀釋方法錯誤，引發排便不足，該情況下，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	1)便秘 2)便秘に伴う次の症状の緩和：頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振（食欲減退）、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔瘡 3)腸内容物の急速な排除（食あたり等） 4)乳幼児の便秘 5)乳幼児の発育不良時の栄養補給	1)便秘2)緩和と伴隨便秘の下列症狀：頭重、上火、皮膚粗糙、粉刺、食欲不振（食欲減退）、腹部膨脹、腸内異常醗酵、痔瘡3)快速排除腸内容物（食物中毒等）4)嬰兒、幼童の便秘5)嬰兒、幼童發育不良時的營養補給
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	(1)1回〇～〇、1日1回就寝前(又は空腹時)に服用すること。 ただし、初回は最小量を用い、便秘の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量すること。 (2)下記用量を1日1回就寝前(又は空腹時)に服用すること。 2～3日便秘がないとき〇～〇 4日以上便秘がないとき〇～〇 (3)1回〇～〇、1日2回朝夕の空腹時(又は食前あるいは食間)に服用すること。 ただし、初回は最小量を用い、便秘の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量すること。 (4)下記用量を1日2回朝夕の空腹時(又は食前あるいは食間)に服用すること。 (5)1回〇～〇、1日2回を限度とし、なるべく空腹時に服用すること。 服用間隔は4時間以上おくこと。ただし、初回は最小量を用い、便秘の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量すること。 かむか、口中で溶かして服用する 用時水又は温湯中で発泡し、崩壊・溶解させて服用する	(1)1次〇～〇、1天1次、請於就寝前(或空腹時)服用。 但第一次請服用最少量，一面觀察通便的情況和狀態，一面慢慢增量或減量。 (2)1天1次、請於就寝前(或空腹時)服用下述用量。 2～3天沒有通便時，服用〇～〇 4天以上沒有通便時，服用〇～〇 (3)1次〇～〇、1天2次、請於早晚的空腹時(或餐前、餐間)服用。 但第一次請服用最少量，一面觀察通便的情況和狀態，一面慢慢增量或減量。 (4)1天2次、請於早晚的空腹時(或餐前、餐間)服用下述用量。 (5)1次〇～〇、1天最多2次、請盡量於空腹時服用。 服用間隔4小時以上。但第一次請服用最少量，一面觀察通便的情況和狀態，一面慢慢增量或減量。 嚼碎，或者溶於口中服用 服用時，於水或溫水中發泡，使其崩解・溶解服用
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 就寝前の服用を避けること。 保護者の指導監督のもとに服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 請避免於就寝前服用。 請在家長的指導監督下使其服用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

鎮暈藥
鎮暈劑

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時、務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	鎮暈藥（乗物酔い薬、乗物酔い用薬）	鎮暈劑（暈車藥、暈車用藥）
5. 使用上の注意 してはいけないこと	5. 使用上の注意事項 禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 6歳未満の乳幼児。 15歳未満の小児。 ●本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと 他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬等） ●服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある。） ●服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。） ●授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること（母乳に移行して乳児の脈が速くなることがある。） ●服用前後は飲酒しないこと ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●下列的人請勿服用 曾因本藥劑或本藥劑的成分，引發過敏症狀的人。 未滿6歲的嬰兒、兒童。 未滿15歲的兒童。 ●服用本藥劑的期間，請勿使用下列任何一種醫藥品。 其他暈車藥、感冒藥、解熱鎮痛藥、鎮靜藥、鎮咳祛痰藥、胃腸鎮痛鎮痙藥、含有抗組織胺劑的内服藥等（鼻炎用内服藥、過敏用藥等） ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡等。） ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡、視力模糊和異常目眩等症狀。） ●正在哺乳的人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳（本藥劑可能會經由母乳，使嬰兒的脈搏變快。） ●服用前後，請勿飲酒 ●請勿長期連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 授乳中の人。 発熱している小児。 けいれんを起こしたことがある小児。 高齢者。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 排尿困難 次の診断を受けた人。 緑内障 心臓病 てんかん 甲状腺機能障害 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 胃腸出血 精神神経系： 頭痛 考えがまとまらない 浮動感 不安定感 意識の低下 集中力の低下 けいれん 循環器： 動悸 呼吸器： 呼吸が荒い 泌尿器： 排尿困難	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 正在哺乳的人。 正在發燒的兒童。 會引發痙攣的兒童。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 排尿困難 接受過下列診斷的人。 青光眼 心臟病 癲癇 甲狀腺功能障礙 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 胃腸出血 精神神經系統： 頭痛 思緒不集中 浮動感 不穩感 意識模糊 專注力低下 痙攣 循環器官： 心悸 呼吸器官： 呼吸急促 泌尿器官： 排尿困難

		その他： 顔のほてり 異常なまぶしさ 貧血 からだがだるい まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 横紋筋融解症：手足・肩・腰等の筋肉が痛む、手足がしびれる、力が入らない、こわばる、全身がだるい、赤褐色尿等があらわれる。 再生不良性貧血：青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。 無顆粒球症：突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 悪性症候群：高熱、発汗、ぼやっとする、手足の震え、身体のこわばり、話しぶらい、よだれが出る、飲み込みにくい、脈が速くなる、呼吸数増加、血圧上昇等があらわれる。 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき 便秘 下痢 眠気 目のかすみ ●5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	其他： 臉發燙 異常目眩 貧血 身體倦怠 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 肝功能障礙：出現發燒、發癢、發疹、黃疸（皮膚和眼白變黃）、褐色尿、全身倦怠、食欲不振等。 橫紋肌融解症：手腳・肩膀・腰等的肌肉疼痛、手腳痠麻、無力、僵硬、全身倦怠、紅褐色尿等。 再生不良性貧血：出現瘀青、流鼻血、牙齦出血、發燒、皮膚和黏膜看起來蒼白、疲勞感、心悸、氣短、身體不適、暈眩、血尿等。 無顆粒性白血球症：出現突然發高燒、發冷、喉嚨痛等。 惡性症候群：出現發高燒、發汗、恍惚、手腳顫抖、身體僵硬、難以說話、流口水、難以吞嚥、脈搏變快、呼吸數增加、血壓上升等。 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 口乾 便秘 腹瀉 嗜睡 視力模糊 ●即使服用5～6次，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者	
その他の注意	其他注意事項	母乳が出にくくなることもある。	可能不易分泌母乳。	
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	(1) 乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和 (2) 乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防	(1) 預防及緩和因暈車而產生的頭暈、噁心、頭痛(2) 預防因暈車而產生的頭暈、噁心、頭痛	
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	(1) 乗物酔いの予防には乗車船(30分、30分から1時間、1時間)前に1日1回〇〇を服用する。 (2) (長時間の乗車船の場合乗車船中) 予防を目的として1回〇〇を1日1回服用する。 (3) 1日1回〇〇を服用する。ただし、乗物酔いの予防には乗車船(30分、30分から1時間、1時間)前に服用すること。 (4) 乗物酔いの予防には乗車船(30分、30分から1時間、1時間)前に1回〇〇を服用する。なお、(必要に応じて、症状発現時に)追加服用する場合には、1回〇〇を4時間以上の間隔をおき服用すること。1日の総服用回数は(2、3、4)回である。 (5) (長時間の乗車船の場合、乗車船中) 予防を目的として1回〇〇を服用する。なお、(必要に応じて、症状発現時に)追加服用する場合には、1回〇〇を4時間以上の間隔をおき服用すること。 (6) 乗物酔いの予防には乗車船(30分、30分から1時間、1時間)前に1回〇〇を服用する。なお、(必要に応じて、症状発現時に)追加服用する場合には、1回〇〇を4時間以上の間隔をおき服用すること。 (7) (長時間の乗車船の場合、乗車船中) 予防を目的として1回〇〇を服用する。なお、(必要に応じて、症状発現時に)追加服用する場合には、1回〇〇を4時間以上の間隔をおき服用すること。	(1) 要預防暈車，請於搭車／搭船(30分鐘、30分鐘至1小時、1小時)前，1天1次，服用〇〇。 (2) (長時間搭車／搭船的情況下，搭車／搭船時)為了預防暈車，1天1次，服用〇〇。 (3) 1天1次，服用〇〇。但要預防暈車，請於搭車／搭船(30分鐘、30分鐘至1小時、1小時)前服用。 (4) 要預防暈車，請於搭車／搭船(30分鐘、30分鐘至1小時、1小時)前，1次服用〇〇。此外，（依照需要，發現症狀時）追加服用的情況下，請間隔4小時以上，1次服用〇〇。1天的總服用次數為(2、3、4)次。 (5) (長時間搭車／搭船的情況下，搭車／搭船時)為了預防暈車，1次服用〇〇。此外，（依照需要，發現症狀時）追加服用的情況下，請間隔4小時以上，1次服用〇〇。 (6) 要預防暈車，請於搭車／搭船(30分鐘、30分鐘至1小時、1小時)前，1次服用〇〇。此外，（依照需要，發現症狀時）追加服用的情況下，請間隔4小時以上，1次服用〇〇。 (7) (長時間搭車／搭船的情況下，搭車／搭船時)為了預防暈車，1次服用〇〇。此外，（依照需要，發現症狀時）追加服用的情況下，請間隔4小時以上，1次服用〇〇。	

		(8)1回〇〇を1日(2、3、4)回を限度として服用する。服用間隔は4時間以上おくこと。ただし、乗物酔いの予防には乗車船(30分、30分から1時間、1時間)前に服用すること。	(8)1次服用〇〇、1天最多(2、3、4)次。服用間隔4小时以上。但要預防暈車，請於搭車／搭船(30分鐘、30分鐘至1小時、1小時)前服用。
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 内服にのみ使用すること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 請只使用於內服。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない(湿気の少ない)涼しい所に(密栓して)保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる。)。	請保管於陽光直射不到(濕氣少)的陰涼處(蓋緊)。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器(可能導致誤用或變質。)。

眼科用藥

眼科用藥

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	眼科用藥（目薬、点眼薬、抗菌性点眼薬、人工涙液、洗眼液、コンタクトレンズ装着液）	眼科用藥（眼藥、點眼藥、抗菌性點眼藥、人工淚液、洗眼液、隱形眼鏡潤滑液）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●次の人は使用しないこと 本剤又は本剤の成分、鶏卵によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列的人請勿使用 曾因本藥劑或本藥劑的成分、雞蛋，引發過敏症狀的人。 ●請勿長期連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 はげしい目の痛み 次の診断を受けた人。 緑内障 ●使用后，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 目： 充血 かゆみ はれ まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 ●次の場合は使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 目のかすみ改善されない場合。 2週間位（5～6日間）使用しても症状がよくなる場合。 ●3～4日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 劇烈的眼睛痛 接受過下列診斷的人。 青光眼 ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 眼睛： 充血 發癢 腫脹 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：使用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 ●下列情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 視力模糊沒有改善的情況下。 即使使用2週左右（5～6天），症狀也沒有改善的情況下。 ●即使使用3～4天，症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	目の疲れ、結膜充血、眼病予防（水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど）、紫外線その他の光線による眼炎（雪目など）、眼瞼炎（まぶたのただれ）、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感、目のかゆみ、目のかすみ（目やにの多いときなど） 結膜炎（はやり目）、ものもらい、眼瞼炎（まぶたのただれ）、目のかゆみ 目の疲れ、涙液の補助（目のかわき）、ハードコンタクトレンズ又はソフトコンタクトレンズを装着しているときの不快感、目のかすみ（目やにの多いときなど） ハードコンタクトレンズ又はソフトコンタクトレンズの装着を容易にする	眼睛疲劳、結膜充血、預防眼病（游泳之後，灰塵和汗水跑進眼睛時等）、因紫外線等光線所造成的眼炎（雪眼炎等）、眼瞼炎（眼瞼潰爛）、配戴硬式隱形眼鏡時的不適感、眼睛癢、視力模糊（眼屎多時等） 結膜炎（流行性結膜炎）、針眼、眼瞼炎（眼瞼潰爛）、眼睛癢 眼睛疲劳、輔助淚液（眼睛乾）、配戴硬式隱形眼鏡或軟式隱形眼鏡時的不適感、視力模糊（眼屎多時等） 容易配戴硬式隱形眼鏡或軟式隱形眼鏡

		目の洗浄，眼病予防（水泳のあと，ほこりや汗が目に入ったときなど）	洗浄眼睛、預防眼病（游泳之後，灰塵和汗水跑進眼睛時等）
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日3～6回，1回1～3滴点眼する。 コンタクトレンズの両面を本液の1～2滴でぬらしたのち装着する。 コンタクトレンズの両面を本液の1～2滴でぬらしたのち，一度水洗いしてからレンズ内面に1滴つけて装着する。	1天3～6次，1次點眼1～3滴。 以1～2滴本液濡濕隱形眼鏡の兩面之後配戴。 以1～2滴本液濡濕隱形眼鏡的兩面之後水洗，然後點1滴在隱形眼鏡內面配戴。
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	過度に使用すると，異常なまぶしさを感じたり，かえって充血を招くことがある。 小児に使用させる場合には，保護者の指導監督のもとに使用させること。 容器の先をまぶた，まつ毛に触れさせないこと。また，混濁したものは使用しないこと。 ソフトコンタクトレンズ（コンタクトレンズ）を装着したまま使用しないこと。 点眼用にのみ使用すること。 容器の先をコンタクトレンズ，指に触れさせないこと。また，混濁したものは使用しないこと。 ハードコンタクトレンズを装着するときのみ使用すること。 洗眼カップは使用前後に水道水で十分に洗浄すること。 混濁したものは使用しないこと。 洗眼用にのみ使用すること。	若是過度使用，可能感到異常目眩，或者反而引發充血。 使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請勿使容器的頂端接觸眼瞼、睫毛。此外，請勿使用混濁者。 請勿直接配戴軟式隱形眼鏡（隱形眼鏡）使用。 請只使用於點眼。 請勿使容器的頂端接觸隱形眼鏡、手指。此外，請勿使用混濁者。 請只使用於配戴硬式隱形眼鏡時。 洗眼杯於使用前後，請以自來水充分洗淨。 請勿使用混濁者。 請只使用於洗眼。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。 他の人と共用しないこと。 洗眼カップは他の人と共用しないこと。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。 請勿與他人共用。 洗眼杯請勿與他人共用。

ビタミン主薬！ 維生素主藥製劑

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	ビタミン主薬製剤（ビタミンA（B ₁ 、B ₂ 、B ₆ 、C、D、E、AD、B ₂ B ₆ 、EC、B ₁ B ₆ B ₁₂ ）剤	維生素主藥製劑（維生素A（B ₁ 、B ₂ 、B ₆ 、C、D、E、AD、B ₂ B ₆ 、EC、B ₁ 、B ₆ 、B ₁₂ ）製劑
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外）
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊娠3カ月以内の妊婦、妊娠していると思われる人又は妊娠を希望する人。（妊娠3カ月前から妊娠3カ月までの間にビタミンAを1日10,000国際単位以上摂取した妊婦から生まれた児に先天異常の割合が上昇したとの報告がある。） 1歳未満の乳児。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 吐き気・嘔吐 胃部不快感 口内炎 胃部膨満感 食欲不振 腹部膨満感 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 下痢 便秘 軟便 ●1カ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、（歯科医師、）薬剤師又は登録販売者に相談すること ●服用後、生理が予定より早くきたり、経血量がやや多くなったりすることがある。出血が長く続く場合は、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 懷孕3個月內的孕婦、可能懷孕的人或希望懷孕的人。（有報告指出，懷孕3個月前至懷孕3個月的期間內，1天攝取維生素A 10,000國際單位以上的孕婦，生下的孩子有先天異常的比例上升。） 未滿1歲的嬰兒。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 噁心、嘔吐 胃部不適感 口內炎 胃部膨脹感 食欲不振 腹部膨脹感 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 腹瀉 便秘 軟便 ●即使服用1個月左右，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、（牙科醫師、）、藥劑師或登錄販賣者 ●服用後，生理期可能比預定時間提早，或者經血量稍微變多。出血長期持續的情況下，請攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	次の症状の緩和：目の乾燥感 夜盲症（とり目） 次の場合のビタミンAの補給：妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時、発育期 次の症状の緩和：目の乾燥感 夜盲症（とり目） 次の場合のビタミンADの補給：妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時、発育期、老年期 骨歯の発育不良 くる病の予防 次の場合のビタミンDの補給：妊娠・授乳期、発育期、老年期	緩和下列症狀：眼睛乾燥感夜盲症（雞盲眼）補給下列情況下的維生素A：懷孕・哺乳期、病中病後の體力低下時、發育期 緩和下列症狀：眼睛乾燥感夜盲症（雞盲眼）補給下列情況下的維生素A、D：懷孕・哺乳期、病中病後の體力低下時、發育期、老年期 骨頭、牙齒發育不良預防佝僂病補給下列情況下的維生素D：懷孕・哺乳期、發育期、老年期

		末梢血行障害による次の諸症状の緩和：肩・首すじのこり、手足のしびれ・冷え、しもやけ 更年期における次の諸症状の緩和：肩・首すじのこり、冷え、手足のしびれ、のぼせ 月経不順 「ただし、これらの症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」 次の場合のビタミンEの補給：老年期 次の諸症状の緩和：神経痛、筋肉痛・関節痛（腰痛、肩こり、五十肩など）、手足のしびれ、便秘、眼精疲労 脚気 「ただし、これらの症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」 次の場合のビタミンB1の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時 次の諸症状の緩和：口角炎、口唇炎、口内炎、舌炎、湿疹、皮膚炎、かぶれ、ただれ、にきび、肌あれ、赤鼻、目の充血、目のかゆみ 「ただし、これらの症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」 次の場合のビタミンB2の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時 次の諸症状の緩和：口角炎、口唇炎、口内炎、舌炎、湿疹、皮膚炎、かぶれ、ただれ、にきび、肌あれ、手足のしびれ 「ただし、これらの症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」 次の場合のビタミンB6の補給：妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時 次の諸症状の緩和：しみ、そばかす、日やけ・かぶれによる色素沈着 次の場合の出血予防：歯ぐきからの出血、鼻出血 「ただし、これらの症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師、薬剤師又は歯科医師に相談すること。」 次の場合のビタミンCの補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時、老年期 次の症状の緩和：目の乾燥感 骨髄の発育不良 夜盲症（とり目） くる病の予防 次の場合のビタミンADの補給：妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時、発育期、老年期 次の諸症状の緩和：口角炎、口唇炎、口内炎、舌炎、湿疹、皮膚炎、かぶれ、ただれ、にきび、肌あれ 「ただし、これらの症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」 次の場合のビタミンB2B6の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時 末梢血行障害による次の諸症状の緩和：肩・首すじのこり、手足のしびれ・冷え、しもやけ 次の諸症状の緩和：しみ、そばかす、日やけ・かぶれによる色素沈着 次の場合の出血予防：歯ぐきからの出血、鼻出血 「ただし、これらの症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師、薬剤師又は歯科医師に相談すること。」 次の場合のビタミンECの補給：肉体疲労時、病中病後の体力低下時、老年期 次の諸症状の緩和：神経痛、筋肉痛・関節痛（腰痛、肩こり、五十肩など）、手足のしびれ、眼精疲労 「ただし、これらの症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」 次の場合のビタミンB1B6B12の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時	緩和と因末梢血液循環障礙の下列各項症状：肩膀・脖子疼痛、手腳痠麻、手腳冰冷、凍瘡緩和更年期の下列各項症状：肩膀・脖子疼痛、手腳冰冷、手腳痠麻、上火月経不順「但關於這些症狀，即使使用1個月左右也不見改善的情況下，請諮詢醫師或藥劑師。」 補給下列情況下的維生素E：老年期 緩和と下列各項症状：神経痛、筋肉疼痛・関節痛（腰痛、肩膀疼痛、五十肩等）、手腳痠麻、便秘、眼精疲労脚氣病「但關於這些症狀，即使使用1個月左右也不見改善的情況下，請諮詢醫師或藥劑師。」 補給下列情況下的維生素B1：身體疲勞時、懷孕・哺乳期、病中病後の體力低下時 緩和と下列各項症状：口角炎、口唇炎、口内炎、舌炎、濕疹、皮膚炎、斑疹、潰爛、青春痘、皮膚粗糙、酒糟鼻、眼睛充血、眼睛癢「但關於這些症狀，即使使用1個月左右也不見改善的情況下，請諮詢醫師或藥劑師。」 補給下列情況下的維生素B2：身體疲勞時、懷孕・哺乳期、病中病後の體力低下時 緩和と下列各項症状：口角炎、口唇炎、口内炎、舌炎、濕疹、皮膚炎、斑疹、潰爛、青春痘、皮膚粗糙、手腳痠麻「但關於這些症狀，即使使用1個月左右也不見改善的情況下，請諮詢醫師或藥劑師。」 補給下列情況下的維生素B6：懷孕・哺乳期、病中病後の體力低下時 緩和と下列各項症状：因斑點、雀斑、曬傷・斑疹の色素沈澱預防下列情況下的出血：牙龈出血、鼻子出血「但關於這些症狀，即使使用1個月左右也不見改善的情況下，請諮詢醫師、藥劑師或牙科醫師。」 補給下列情況下的維生素C：身體疲勞時、懷孕・哺乳期、病中病後の體力低下時、老年期 緩和と下列症状：眼睛乾燥感骨頭、牙齒の發育不良夜盲症（雞盲眼）預防佝僂病 補給下列情況下的維生素A、D：懷孕・哺乳期、病中病後の體力低下時、發育期、老年期 緩和と下列各項症状：口角炎、口唇炎、口内炎、舌炎、濕疹、皮膚炎、斑疹、潰爛、青春痘、皮膚粗糙「但關於這些症狀，即使使用1個月左右也不見改善的情況下，請諮詢醫師或藥劑師。」 補給下列情況下的維生素B2、B6：身體疲勞時、懷孕・哺乳期、病中病後の體力低下時 緩和と因末梢血液循環障礙の下列各項症状：肩膀・脖子疼痛、手腳痠麻、手腳冰冷・凍瘡 緩和と下列各項症状：因斑點、雀斑、曬傷・斑疹の色素沈澱預防下列情況下的出血：牙龈出血、鼻子出血「但關於這些症狀，即使使用1個月左右也不見改善的情況下，請諮詢醫師、藥劑師或牙科醫師。」 補給下列情況下的維生素E、C：身體疲勞時、病中病後の體力低下時、老年期 緩和と下列各項症状：神経痛、筋肉疼痛・関節痛（腰痛、肩膀疼痛、五十肩等）、手腳痠麻、眼精疲労「但關於這些症狀，即使使用1個月左右也不見改善的情況下，請諮詢醫師或藥劑師。」 補給下列情況下的維生素B1、B6、B12：身體疲勞時、懷孕・哺乳期、病中病後の體力低下時
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	かむか、口中で溶かして服用する 用時水又は温湯中で発泡し、崩壊・溶解させて服用する かんで服用する	嚼碎，或者溶於口中服用 服用時，於水或溫水中發泡，使其崩解・溶解服用 嚼碎服用

		1日1回3錠を服用する 1日1回1～3錠を服用する 1回2錠，1日〈3回を限度として1～3回〉服用する。ただし，1日2回服用する場合は〔服用時期〕，1日3回服用する場合は〔服用時期〕服用する。 1回2錠，1日2～3回服用する。ただし，1日2回服用する場合は〔服用時期〕，1日3回服用する場合は〔服用時期〕服用する。	1天1次，服用3錠 1天1次，服用1～3錠 1次2錠，1天服用1～3次〈最多3次〉。但1天服用2次的情況下為〔服用期間〕，1天服用3次的情況下為〔服用期間〕。 1次2錠，1天服用2～3次。但1天服用2次的情況下為〔服用期間〕，1天服用3次的情況下為〔服用期間〕。
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關の注意事項	小児に服用させる場合には，保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には，薬剤がのどにつかえることのないよう，よく注意すること。 乳幼児に服用させる場合には，薬剤がのどにつかえることのないよう，よく注意すること。 必ずかんで服用すること。 内服にのみ使用すること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 使嬰兒、幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 請務必嚼碎服用。 請只使用於內服。
成分及び分量に関連する注意	成分及分量相關の注意事項	本剤の服用により，糖尿病の検査値に影響を及ぼすことがある。	可能因服用本藥劑，對糖尿病的檢查值造成影響。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

浣腸薬

浣腸剤

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時、務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	浣腸薬（浣腸）	浣腸剤（浣腸）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる） ●連用しないこと（常用すると、効果が減弱し（いわゆる“なれ”が生じ）薬剤にたよりがちになる。）	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●請勿連續使用（若是常用，效果會減弱（產生所謂的「習慣」），而且變得容易依賴藥劑。）
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。（流産の危険性があるので使用しないことが望ましい。） 1歳未満の乳児。 高齢者。 次の症状のある人。 はげしい腹痛 吐き気・嘔吐 痔出血 次の診断を受けた人。 心臓病 ●2～3回使用しても排便がない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。（有流產、早產的危險性，最好不要使用。） 未滿1歲的嬰兒。 年長者。 有下列症狀的人。 劇烈腹痛 噁心、嘔吐 痔瘡出血 接受過下列診斷的人。 心臟病 ●即使使用2～3次，也沒有便排的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
その他の注意	其他注意事項	●次の症状があらわれることがある 立ちくらみ 肛門部の熱感 不快感 腹部不快感 肛門部の刺激感 腹痛	●可能出现下列症狀 起身時暈眩 肛門部位的灼熱感 不適感 腹部不適感 肛門部位的刺激感 腹痛
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	便秘	便秘
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1 2歳以上1回1個（40g）を直腸内に注入すること。 それで効果のみられない場合には、さらに同量をもう一度注入すること。 1/2個を用いる場合は、容器の中央の線まで薬液を押し出すこと。なお使用残液は廃棄すること。 1回1個を直腸内に挿入し、それで効果のみられない場合にはさらにもう1個を挿入する。	12歳以上1次1個（40g），請注入直腸內。 使用後不見效果的情況下，請再次注入同量。 使用1/2個的情況下，請將藥液壓出至容器的中央線。此外，使用殘液請丟棄。 1次1個，插入直腸內，使用後不見效果的情況下，請再插入1個。
用法及び用量に関する注意	用法及用量相關的注意事項	本剤使用後は、便秘が強まるまで、しばらくがまんすること。（使用後、すぐに排便を試みると薬剤のみ排出され、効果がみられないことがある。） 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。 特に乳幼児の場合には、安易な使用を避け、浣腸にたよりすぎないように注意すること。 特に幼児の場合には、安易な使用を避け、浣腸にたよりすぎないように注意すること。	使用本藥劑後，請忍耐一陣子，直到便意增強為止。（使用後，若是馬上試著排便，只會排出藥劑，可能不見效果。） 使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 尤其是嬰兒、幼童的情況下，請注意避免輕易使用，以免太過依賴浣腸。 尤其是幼童的情況下，請注意避免輕易使用，以免太過依賴浣腸。

		浣腸にのみ使用すること。 定められた濃度に希釈して、よくかき混ぜること。 本剤が軟らかい場合には、しばらく冷やした後を使用すること。また、硬すぎる場合には、軟らかくなった後に使用すること。 肛門にのみ使用すること。 無理に挿入すると直腸粘膜を傷つけるおそれがあるので注意すること。	請只使用於浣腸。 請稀釋成規定的濃度，充分攪拌。 本藥劑柔軟的情況下，請冰一陣子之後使用。此外，太硬的情況下，請變軟之後使用。 請只使用於肛門。 若是強行插入，可能傷害直腸粘膜，敬請注意。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。 希釈するための容器は清潔なものを使用すること。 使用残液は捨てること。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。 用來稀釋的容器，請使用清潔者。 使用殘液請丟棄。

驅虫薬
驅蟲藥

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時、務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	驅虫薬（虫下し薬、回虫駆除薬、ぎょう虫駆除薬）	驅蟲藥（驅蟲藥、蛔蟲驅蟲藥、蟯蟲驅蟲藥）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと 他の驅虫薬、ヒマシ油、瀉下薬（下剤） ●授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること ●〇回（〇日）以上続けて服用しないこと。 なお、再度驅虫を必要とする場合は、1カ月以上の間隔をおくこと。	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●服用本藥劑的期間，請勿服用下列任何一種醫藥品。 其他驅蟲藥、蓖麻油、瀉下藥（瀉藥） ●正在哺乳的人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳 ●請勿持續服用〇次（〇天）以上。 此外，需要再次驅蟲的情況下，請間隔1個月以上。
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 1歳未満の乳児。 高齢者。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 けいれん むくみ はげしい腹痛 次の診断を受けた人。 肝臓病 腎臓病 貧血 著しい栄養障害 高血圧 心臓病 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 胃痛 腹痛 吐き気・嘔吐 食欲不振 精神神経系： 頭痛 めまい けいれん その他： 倦怠感 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 未滿1歲的嬰兒。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 痙攣 浮腫 劇烈腹痛 接受過下列診斷的人。 肝臟病 腎臟病 貧血 顯著的營養障礙 高血壓 心臟病 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 胃痛 腹痛 噁心、嘔吐 食欲不振 精神神經系統： 頭痛 頭暈 痙攣 其他： 倦怠感 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 口乾

		便秘 下痢 眠気 ●服用しても効果がみられない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	便秘 腹瀉 嗜睡 ●即使服用也不見效果的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
その他の注意	其他注意事項	一時的に物が黄色く見えたり、耳なりがあらわれることがあるが、これらの症状が翌朝まで持続した場合には、翌朝分の服用を中止すること	可能物品暫時看起來偏黃，或者出現耳鳴，這些症狀持續至隔天早上的情況下，請停止服用隔天早上份。
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	回虫及び蟯虫の駆除、蟯虫の駆除、回虫の駆除	驅除蛔蟲及蟯蟲、驅除蟯蟲、驅除蛔蟲
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日2回、空腹時に服用する。あるいは夕食をなるべく軽くし、就寝前と翌朝の2回服用する。 なお、3回以上続けて服用しないこと。 1日1～2回、空腹時に服用する。 回虫の駆除：1日量を1～2回に分けて、1～2日間、空腹時に服用する。なお、3日以上続けて服用しないこと。 蟯虫の駆除：1日量を1～2回に分けて、1週間、空腹時に服用する。なお、8日以上続けて服用しないこと。	1天2次，於空腹時服用。或者盡量少吃晚餐，於就寢前和隔天早上服用2次。 此外，請勿持續服用3次以上。 1天1～2次，於空腹時服用。 驅除蛔蟲：1天量分成1～2次，於空腹時服用1～2天。此外，請勿持續服用3天以上。 驅除蟯蟲：1天量分成1～2次，於空腹時服用1週。此外，請勿持續服用8天以上。
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 便秘性の人は本剤服用後、虫を排泄するため、適宜瀉下薬を用いること。 よく振ってから服用すること。 歯に色がつかないように、かまずにそのまま服用すること。 本剤服用後に尿又は便が赤く着色することがある。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 使幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 常便秘的人服用本藥劑後，為了排泄蟲，請適當使用瀉下藥。 請充分搖晃之後服用。 為了避免顏色附著於牙齒，請勿嚼碎，直接服用。 服用本藥劑後，尿或便可能染上紅色。
成分及び分量に関連する注意	成分及分量相關的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。 手指、衣服についた場合は、直ちに石けん又は洗剤でよく洗浄すること。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。 沾到手指、衣服的情況下，請立刻用肥皂或洗劑仔細洗淨。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項		

鼻炎用点鼻薬

鼻炎用点鼻薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時、務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	鼻炎用点鼻薬（点鼻薬）	鼻炎用点鼻薬（點鼻薬）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用・事故が起こりやすくなる） ●次の人は使用しないこと 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ●授乳中の人は本剤を使用しないか，本剤を使用する場合は授乳を避けること ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●下列の人請勿使用 曾因本藥劑或本藥劑的成分，引發過敏症狀的人。 ●正在哺乳の人請勿使用本藥劑，或者使用本藥劑的情況下，請避免哺乳 ●請勿長期連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の診断を受けた人。 高血圧 心臓病 糖尿病 甲状腺機能障害 緑内障 ●使用后，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 鼻： はれ 刺激感 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに，皮膚のかゆみ，じんましん，声のかすれ，くしゃみ，のどのかゆみ，息苦しさ，動悸，意識の混濁等があらわれる。 ●3日間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 接受過下列診斷的人。 高血壓 心臟病 糖尿病 甲狀腺功能障礙 青光眼 ●使用后，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 鼻子： 腫脹 刺激感 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 ●即使使用3天左右，症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	急性鼻炎，アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：鼻づまり，鼻みず（鼻汁過多），くしゃみ，頭重（頭が重い）	緩和因急性鼻炎、過敏性鼻炎或副鼻腔炎的下列各項症狀：鼻塞、流鼻水（鼻水過多）、打噴嚏、頭重（頭沉）。
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	成人(15歳以上)は，1回に1～2度ずつ鼻腔内に噴霧するか，又は1～2滴を滴下する。なお，3時間以上の間隔をおいて，1日6回まで使用できる。 成人(15歳以上)及び7歳以上の小児：1回に1～2度ずつ，1日1～5回，鼻腔内に噴霧する。なお，適用間隔は3時間以上おくこと。 2歳以上7歳未満の小児：鼻腔内に1回に1～2度ずつ噴霧するか，又は綿棒を用い1～2滴を塗布する。なお，3時間以上の間隔をおいて，1日4回まで使用できる。 成人(15歳以上)及び2歳以上の小児：1回に鼻腔内に1～2度ずつ，1日5回を限度として噴霧する。なお，幼児に対しては，綿棒を用い1～2滴を塗布することが望ましい。また，適用間隔は3時間以上おくこと。	成人(15歳以上)1次1～2下，噴於鼻腔内，或者滴1～2滴。此外，間隔3小時以上，1天最多能夠使用6次。 成人(15歳以上)及7歳以上の兒童：1次1～2下，1天1～5次，噴於鼻腔内。此外，使用間隔3小時以上。 2歳以上未滿7歲的兒童：1次1～2下，噴於鼻腔内，或者使用棉花棒塗抹1～2滴。此外，間隔3小時以上，1天最多能夠使用4次。 成人(15歳以上)及2歳以上の兒童：1次1～2下，1天最多5次，噴於鼻腔内。此外，對兒童最好使用棉花棒塗抹1～2滴。此外，使用間隔3小時以上。
用法及び用量に関連	用法及用量相關的注意事項	過度に使用すると，かえって鼻づまりを起こすことがある。	若是過度使用，可能反而引發鼻塞。

する注意		小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。 点鼻用にのみ使用すること。	使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請只使用於點鼻。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。 他の人と共用しないこと。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。 請勿與他人共用。

外用痔疾用藥
外用痔疾用藥

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	外用痔疾用藥（痔疾外用用藥，痔疾用藥，痔の薬）	外用痔疾用藥（痔疾外用用藥、痔疾用藥、痔瘡藥）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用・事故が起こりやすくなる） ●次の人は使用しないこと 本剤又は本剤の成分，鶏卵によりアレルギー症状を起こしたことがある人． 患部が化膿している人． ●本剤を使用している間は，次のいずれの医薬品も使用しないこと 抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬，鎮咳去痰薬，鼻炎用内服薬，乗物酔い薬，アレルギー用薬等） ●使用後，乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある．） ●使用後，乗物又は機械類の運転操作をしないこと（目のかすみ，異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある．） ●使用後，乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気や目のかすみ，異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある．） ●授乳中の人は本剤を使用しないか，本剤を使用する場合は授乳を避けること（母乳に移行して乳児の脈が速くなることがある．） ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●下列の人請勿使用 曾因本藥劑或本藥劑的成分、雞蛋，引發過敏症狀的人。 患部正在化膿的人。 ●使用本藥劑的期間，請勿使用下列任何一種醫藥品。 含有抗組織胺劑的内服藥等（感冒藥、鎮咳祛痰藥、鼻炎用内服藥、暈車藥、過敏用藥等） ●使用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡等。） ●使用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現視力模糊、異常目眩等症狀。） ●使用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡、視力模糊和異常目眩等症狀。） ●正在哺乳的人請勿使用本藥劑，或者使用本藥劑的情況下，請避免哺乳（本藥劑可能會經由母乳，使嬰兒的脈搏變快。） ●請勿長期連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人． 妊婦又は妊娠していると思われる人． 授乳中の人． 高齢者． 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人． 次の症状のある人． むくみ 排尿困難 次の診断を受けた人． 緑内障 腎臓病 高血圧 心臓病 糖尿病 甲状腺機能障害 ●使用後，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ はれ かぶれ 乾燥感 熱感 ヒリヒリ感 泌尿器： 排尿困難	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 正在哺乳的人。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 浮腫 排尿困難 接受過下列診斷的人。 青光眼 腎臟病 高血壓 心臟病 糖尿病 甲状腺功能障礙 ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，詢諮醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 腫脹 斑疹 乾燥感 灼熱感 刺痛感 泌尿器官： 排尿困難

		その他： 刺激感 化膿 異常なまぶしさ まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 再生不良性貧血：青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。 ●使用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき 目のかすみ 眠気 ●10日間位使用しても症状がよくなりえない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	其他： 刺激感 化膿 異常目眩 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：使用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 再生不良性貧血：出現瘀青、流鼻血、牙齦出血、發燒、皮膚和黏膜看起來蒼白、疲勞感、心悸、氣短、身體不適、暈眩、血尿等。 ●使用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 口乾 視力模糊 嗜睡 ●即使使用10天左右，症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
その他の注意	其他注意事項	母乳が出にくくなることもある。	可能不易分泌母乳。
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血・ただれの緩和及び消毒	緩和及消毒肛裂、痔核の疼痛、癢、腫脹、出血、潰爛
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日3回、適量を肛門部に塗布する。 適量を取り、肛門部に塗布する。なお、1日3回まで使用できる。 適量をガーゼ等にとり、肛門部を清拭する。1日3回まで使用できる。 成人(15歳以上)は、1回1個を1日1～3回、肛門内に挿入する。 15歳以上：1回1個を肛門内に挿入する。なお、1日3回まで使用できる。 15歳以上は、1回1個を1日1～3回、肛門内に挿入し、全量を注入する。 成人(15歳以上)：1回1個を肛門内に挿入し、全量を注入する。なお、1日3回まで使用できる。 適量を取り肛門部に塗布するか、又は15歳以上1回1個を肛門部に挿入し、全量を注入する。1日3回まで使用できる。なお、一度塗布に使用したものは、注入には使用しないこと。	1天3次、塗抹適量於肛門部位。 取適量塗抹於肛門部位。此外，1天最多能夠使用3次。 取適量於紗布等，擦乾淨肛門部位。1天最多能夠使用3次。 成人(15歳以上)1次1個，1天1～3次，插入肛門内。 15歳以上：1次1個，插入肛門内。此外，1天最多能夠使用3次。 15歳以上1次1個，1天1～3次，插入肛門内，注入全量。 成人(15歳以上)：1次1個，插入肛門内，注入全量。此外，1天最多能夠使用3次。 取適量塗抹於肛門部位，或者15歳以上1次1個，插入肛門内，注入全量。1天最多能夠使用3次。此外，塗抹過者請勿使用於注入。
用法及び用量に関する注意	用法及用量相關の注意事項	小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。 本剤が軟らかい場合には、しばらく冷やした後に使用すること。また、硬すぎる場合には、軟らかくなった後に使用すること。 肛門にのみ使用すること。 肛門部にのみ使用すること。 使用前によく振とうすること。	使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請注意，不要跑進眼睛。萬一跑進眼睛的情況下，請馬上以水或溫水沖洗。此外，症狀嚴重的情況下，請接受眼科醫師的診療。 本藥劑柔軟的情況下，請冰一陣子之後使用。此外，太硬的情況下，請變軟之後使用。 請只使用於肛門。 請只使用於肛門部位。 使用前，請充分搖晃。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

みずむし・たむし用薬 足癬、頑癬用薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	みずむし・たむし用薬（みずむし薬，たむし薬）	足癬、頑癬用薬（足癬薬、頑癬薬）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用が起こりやすくなる） ●次の人は使用しないこと 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人． ●次の部位には使用しないこと 目や目の周囲 粘膜（例えば，口腔，鼻腔，陰等） 陰のう 外陰部等 湿疹 湿潤 ただれ 亀裂や外傷のひどい患部	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列の人請勿使用 曾因本藥劑或本藥劑的成分，引發過敏症狀的人。 ●請勿使用於下列部位 眼睛和眼睛周圍 黏膜（例如：口腔、鼻腔、陰道等） 陰囊 外陰部位等 濕疹 浸潤 潰爛 龜裂和外傷嚴重的患部
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人． 乳幼児． 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人． 患部が顔面又は広範囲の人． 患部が化膿している人． 「湿疹」か「みずむし，いんきんたむし，ぜにたむし」かがはっきりしない人．（陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は，湿疹等の原因による場合が多い．） ●使用後，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ かぶれ はれ 刺激感 熱感 疼痛 落屑 ただれ 乾燥・つっぱり感 水疱 乾燥感 ヒリヒリ感 まれに下記の重篤な症状が起こることがある．その場合は直ちに医師の診療を受けること． アナフィラキシー様症状；使用後すぐに，皮膚のかゆみ，じんましん，声のかすれ，くしゃみ，のどのかゆみ，息苦しさ等があらわれる． ●2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人． 嬰兒、幼童． 曾因藥品等，引發過敏症狀的人． 患部在臉部或廣範圍的人． 患部正在化膿的人． 不確定是「濕疹」或「足癬、股癬、體癬」的人．（陰囊有發癢、潰爛等症狀的情況下，大多是濕疹等原因所造成．） ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 斑疹 腫脹 刺激感 灼熱感 疼痛 落屑 潰爛 乾燥、抽筋感 水疱 乾燥感 刺痛感 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 過敏性反應：使用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難等。 ●即使使用2週左右，症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	みずむし，いんきんたむし，ぜにたむし	足癬、股癬、體癬
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日数回，適量を患部に塗布（噴霧）する． 適量をとリ，1日1～3回患部に塗布又は塗擦する． 添付の筆又は綿棒で適量をとリ，1日2～4回患部に塗布する． 1日2～3回，適量を患部に滴下又は塗布する． 適量を1日数回患部に噴霧塗布する．	1天數次，塗抹（噴）適量於患部． 1天1～3次，取適量塗抹或擦於患部． 1天2～4次，以附的筆或棉花棒取適量，塗抹於患部． 1天2～3次，滴或塗抹適量於患部． 1天數次，噴或塗抹適量於患部．
用法及び用量に関連	用法及用量相關的注意事項	患部やその周囲が汚れたまま使用しないこと．	請勿在患部和其周圍髒污的情況下使用。

する注意		目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けること。 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。 外用にのみ使用すること。 使用前によく振とうすること。 患部まで〇〇cmの距離で噴霧すること。 同じ箇所を連続して〇〇秒以上噴霧しないこと。	請注意，不要跑進眼睛。萬一跑進眼睛的情況下，請馬上以水或溫水沖洗，立刻接受眼科醫師的診療。 使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請只使用於外用。 使用前，請充分搖晃。 請距離患部〇〇cm噴。 請勿連續在同一處噴〇〇秒以上。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

鎮痒消炎薬

鎮癢消炎薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	みずむし・たむし用薬（みずむし薬、たむし薬）	足癬、頑癬用薬（足癬薬、頑癬薬）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用が起こりやすくなる） ●次の部位には使用しないこと 水痘（水ぼうそう） みずむし・たむし等又は化膿している患部 目の周囲 粘膜等 ●顔面には，広範囲に使用しないこと ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●請勿使用於下列部位 水痘 足癬、頑癬等或正在化膿的患部 眼睛周圍 粘膜等 ●請勿廣範圍使用於臉部 ●請勿長期連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 患部が広範囲の人。 湿潤やただれのひどい人。 ●使用後，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ はれ かぶれ 乾燥感 刺激感 熱感 ヒリヒリ感 皮膚（患部）： みずむし・たむし等の白癬 にきび 化膿症状 持続的な刺激感 ●5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 患部為廣範圍的人。 浸潤和潰爛嚴重的人。 ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 腫脹 斑疹 乾燥感 刺激感 灼熱感 刺痛感 皮膚（患部）： 足癬、頑癬等白癬 青春痘 化膿症狀 持續性的刺激感 ●即使使用5～6天，症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者

6. 効能又は効果	6. 療效或效果	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	濕疹、皮膚炎、潰爛、汗疹、斑疹、發癢、凍瘡、蟲咬、蕁麻疹
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日数回、適量を患部に塗布（又は塗擦）する。 適量を取り、1日1～○回患部に塗布（又は塗擦）する。 1日2～4回、適量を患部に塗布（又は塗擦）する。 1日数回、適量を患部に噴霧（又はスプレー）する。 1日1～○回、適量を患部に噴霧（又はスプレー）する。	1天數次，塗抹（或擦）適量於患部。 1天1～○次，取適量塗抹（或擦）於患部。 1天2～4次，塗抹（或擦）適量於患部。 1天數次，噴適量於患部。 1天1～○次，噴適量於患部。
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けること。 外用にのみ使用すること。 使用前によく振とうすること。 患部まで○○cmの距離で噴霧すること。 同じ箇所に連続して○○秒以上噴霧しないこと。	使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請注意，不要跑進眼睛。萬一跑進眼睛的情況下，請馬上以水或溫水沖洗，立刻接受眼科醫師的診療。 請只使用於外用。 使用前，請充分搖晃。 請距離患部○○cm噴。 請勿連續在同一處噴○○秒以上。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

鎮靜藥（生薬のみからなる製剤）

鎮靜藥（只以天然藥材製成的製劑）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	鎮靜藥	鎮靜藥
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用が起こりやすくなる） ●本剤を服用している間は，次の医薬品を服用しないこと 他の鎮靜藥 ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●服用本藥劑的期間，請勿服用下列醫藥品。 其他鎮靜藥 ●請勿長期連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人． 妊婦又は妊娠していると思われる人． 高齢者． 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人． 次の症状のある人． むくみ 次の診断を受けた人． 心臓病 高血圧 腎臓病 ●服用後，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに服用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 吐き気・嘔吐 食欲不振 まれに下記の重篤な症状が起こることがある．その場合は直ちに医師の診療を受けること． 偽アルドステロン症，ミオパチー：手足のだるさ，しびれ，つばり感やこわばりに加えて，脱力感，筋肉痛があらわれ，徐々に強くなる． ●5～6日間服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 浮腫 接受過下列診斷的人。 心臟病 高血壓 腎臟病 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 噁心、嘔吐 食欲不振 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 ●即使服用5～6天，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	かぜの諸症状(鼻水，鼻づまり，くしゃみ，のどの痛み，せき，たん，悪寒，発熱，頭痛，関節の痛み，筋肉の痛み)の緩和	緩和感冒の各項症狀（流鼻水、鼻塞、打噴嚏、喉嚨痛、咳嗽、生痰、惡寒、發燒、頭痛、關節痛、肌肉疼痛）
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日3回食後なるべく30分以内に服用 かむか，口中で溶かして服用する 用時水又は温湯中で発泡し，崩壊・溶解させて服用する	1天3次，盡量於餐後30分鐘內服用 嚼碎，或者溶於口中服用 服用時，於水或溫水中發泡，使其崩解・溶解服用

用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關の注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿1歲的嬰兒，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

眠気防止薬（カフェイン主薬製剤）
提神薬（咖啡因主薬製剤）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	かぜ薬（総合かぜ薬，総合感冒薬，感冒薬）	感冒薬（總合感冒薬、感冒薬）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 次の症状のある人。 胃酸過多 次の診断を受けた人。 心臓病 胃潰瘍 ●本剤を服用している間は，次の医薬品を服用しないこと 他の眠気防止薬 ●コーヒーやお茶等のカフェインを含有する飲料と同時に服用しないこと ●短期間の服用にとどめ，連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列の人請勿服用 有下列症狀的人。 胃酸過多 接受過下列診斷的人。 心臟病 胃潰瘍 ●服用本藥劑的期間，請勿服用下列醫藥品。 其他提神藥 ●請勿和咖啡、茶等含有咖啡因的飲料同時服用 ●僅限於短期間服用，請勿連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 授乳中の人。 ●服用後，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに服用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 消化器： 食欲不振 吐き気・嘔吐 精神神経系： ふるえ めまい 不安 不眠 頭痛 循環器： 動悸	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 正在哺乳的人。 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 消化器官： 食欲不振 噁心、嘔吐 精神神經系統： 顫抖 頭暈 焦慮 失眠 頭痛 循環器官： 心悸
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	睡気（眠気）・倦怠感の除去	去除睡意、倦怠感
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	成人（15才以上）1日1回1瓶（30mL）を服用 次の1回量を1日3回まで服用できる。ただし，短時間内の服用および連用を避けること 成人（15才以上）：1回1錠 次の1回量を1日2回を限度として服用すること。服用間隔は6時間以上おくこと 次の量を噛みくだくか，口の中で溶かして服用	成人（15歲以上）1天1次，服用1瓶（30mL） 下列の1次量，1天最多能夠服用3次。但請避免短時間內的服用及連續服用 成人（15歲以上）：1次1錠 下列の1次量，請1天最多服用2次。服用間隔6小時以上 嚼碎下列的量，或者溶於口中服用
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	服用間隔は4時間以上とすること。 1日2回以上の服用は避けること。	服用間隔4小時以上。 請避免1天服用2次以上。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

小兒五疳藥

小兒五疳藥

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	小兒五疳藥	小兒五疳藥
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 はげしい下痢 高熱 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 腹痛 ●5～6回（1カ月間）服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 劇烈腹瀉 發高燒 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 腹痛 ●即使服用5～6次（1個月），症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	小兒の疳 疳虫 夜なき ひきつけ 下痢 消化不良 食欲不振 胃腸虚弱 乳はき（吐乳） 小兒の神経質 かんむし かぜひき かぜの熱 ねびえ（寝冷） 小兒五疳 疳の虫 驚風 けいれん 麻疹 熱病 感冒 ねあせ 百日咳 咽喉痛 食傷 腹痛 虫おさえ 気付 緑便 風邪 吐乳 夜啼 胸腹のいたみ 小兒ねつさまし	小兒的疳 疳蟲 夜啼 抽搐 腹瀉 消化不良 食欲不振 胃腸虛弱 吐奶 小兒的神經質 疳蟲 感冒 感冒發燒 睡覺著涼 小兒五疳 疳蟲 驚風 痲疹 熱病 感冒 盜汗 百日咳 咽喉痛 食物中毒 腹痛 疳積藥 提神藥 綠便 感冒 吐奶 夜啼 胸腹的疼痛 小兒退燒藥
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日3回，食前に服用 通常，次の1回量を1日3回，食前又は食間に服用	1天3次，於餐前服用 一般1天3次，於餐前或餐間服用下列的1次量

用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關の注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

含そう薬 含漱薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時、務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	含そう薬	含漱薬
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●次の人は使用しないこと 本剤又は本剤の成分、クロルヘキシジングルコン酸塩によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 口の中に傷やひどいただれのある人。	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列的人請勿使用 曾因本藥劑或本藥劑的成分、葡萄糖酸氯己定，引發過敏症狀的人。 口中有傷口或嚴重潰爛的人。
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 口内のひどいただれ ●使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 口： あれ しみる 灼熱感 刺激感 消化器： 吐き気 その他： 不快感 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 アナフィラキシー様症状：使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ等があらわれる。 ●5～6日間使用しても症状がよくなりえない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 口內的嚴重潰爛 ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 口腔： 不舒服 刺痛 灼熱感 刺激感 消化器官： 噁心 其他： 不適感 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：使用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 過敏性反應：使用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難等。 ●即使使用5～6天，症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	口腔・咽喉のはれ、口腔内の洗浄 口腔内及びのどの殺菌・消毒・洗浄、口臭の除去	口腔・咽喉の腫脹、洗浄口腔内 口腔内及喉嚨の殺菌・消毒・洗浄、去除口臭
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1回5～6滴（約0.25mL）をコップ半量の水（約100mL）に滴下し、よくかきまぜた後、うがいをする。1日数回。 1回、本剤2～4mLを水約60mLにうすめて、1日数回うがいがいる。	1次將5～6滴（約0.25mL）滴入半杯水（約100mL），充分攪拌之後漱口。1天數次。 1次將本藥劑2～4mL稀釋於約60mL的水，1天漱口數次。
用法及び用量に関する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。 うがい用にのみ使用すること。	使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請只使用於漱口。
成分及び分量に関する注意	成分及分量相關的注意事項	本剤の使用により、銀を含有する歯科材料（義歯等）が変色することがある。	可能因使用本藥劑，含有銀的牙科材料（義齒等）變色。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

強心薬（六神丸，感応丸）
強心薬（六神丸、感應丸）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	強心薬（六神丸，感応丸）	強心薬（六神丸、感應丸）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用が起こりやすくなる） ●本剤を服用している間は，次の医薬品を服用しないこと 他の強心薬	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●服用本藥劑的期間，請勿服用下列醫藥品。 其他強心薬
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 ●服用後，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに服用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 消化器： 吐き気・嘔吐 ●5～6日間服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 消化器官： 噁心、嘔吐 ●即使服用5～6天，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	息切れ，動悸，気付け，胃腸虚弱，消化不良，下痢，小兒五疳，夜泣き，ひきつけ	氣短、心悸、提神、胃腸虛弱、消化不良、腹瀉、小兒五疳、夜啼、抽搐
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1回2錠（粒），1日3回を服用	1次2錠（粒），1天服用3次
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	かまずに服用すること。 小児に服用させる場合には，保護者の指導監督のもとに服用させること。	請勿嚼碎服用。 使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。
成分及び分量に関連する注意	成分及分量相關的注意事項	本剤の服用により，糖尿病の検査値に影響を及ぼすことがある。	可能因服用本藥劑，對糖尿病的檢查值造成影響。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

血清高コレステロール改善薬

血清高膽固醇改善薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	血清高コレステロール改善薬	血清高膽固醇改善薬
5. 使用上の注意 相談すること	5. 使用上の注意事項 諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 吐き気 胃部不快感 胸やけ ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 下痢 ●しばらく服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 噁心 胃部不適感 胸口灼熱 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 腹瀉 ●即使服用一陣子，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	血清高コレステロールの改善，血清高コレステロールに伴う末梢血行障害（手足の冷え・しびれ）の緩和	改善血清高膽固醇、緩和伴隨血清高膽固醇的末梢血液循環障礙（手腳的冰冷、痠麻）
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1回3錠（カプセル）を，1日3回，食後に服用	1次3錠（膠囊），1天3次，於餐後服用
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

貧血用藥

貧血用藥

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	貧血用藥	貧血用藥
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと 他の貧血用藥	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●服用本藥劑的期間，請勿服用下列醫藥品。 其他貧血用藥
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 吐き気・嘔吐 食欲不振 胃部不快感 腹痛 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 便秘 下痢 ●2週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 噁心、嘔吐 食欲不振 胃部不適感 腹痛 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 便秘 腹瀉 ●即使服用2週左右，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	●一般の鉄欠乏及び諸疾患に伴う貧血、妊娠時の貧血、小児の栄養障害による貧血、虚弱児・腺病質児・発育不良児の増血及び栄養補給、寄生虫性貧血、貧血に原因する全身倦怠・動悸・病中・病後の増血及び回復促進	●伴隨一般缺乏鐵質及各項疾患的貧血、懷孕時的貧血、兒童因營養障礙的貧血、兒童虛弱・發育不良的增血及營養補給、寄生蟲性貧血、因貧血的全身倦怠・心悸。病中・病後的增血及促進恢復
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1回1錠を1日1回、食後に服用	1次1錠，1天1次，於餐後服用
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	服用の前後30分はお茶・コーヒー等を飲まないこと。 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。	服用の前後30分鐘，請勿喝茶、咖啡等。 使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歳以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿1歲的嬰兒，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

アレルギー用薬
過敏用薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	アレルギー用薬	過敏用薬
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる） ●本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと 他のアレルギー用薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、乗物酔い薬等） ●服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある。） ●授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●服用本藥劑的期間，請勿使用下列任何一種醫藥品。 其他過敏用藥、含有抗組織胺劑的内服藥等（感冒藥、鎮咳祛痰藥、鼻炎用内服藥、暈車藥等） ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡等。） ●正在哺乳的人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳 ●請勿長期連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 授乳中の人。 高齢者。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 むくみ 排尿困難 次の診断を受けた人。 心臓病 高血圧 糖尿病 甲状腺機能障害 腎臓病 緑内障 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 吐き気・嘔吐 食欲不振 泌尿器： 排尿困難 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 再生不良性貧血：青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。 無顆粒球症：突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 正在哺乳的人。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 浮腫 排尿困難 接受過下列診斷的人。 心臓病 高血壓 糖尿病 甲状腺功能障礙 腎臓病 青光眼 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 噁心、嘔吐 食欲不振 泌尿器官： 排尿困難 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 再生不良性貧血：出現瘀青、流鼻血、牙齦出血、發燒、皮膚和黏膜看起來蒼白、疲勞感、心悸、氣短、身體不適、暈眩、血尿等。 無顆粒性白血球症：出現突然發高燒、發冷、喉嚨痛等。

		●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき 眠気 ●5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●服用後、可能出现下列症状，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 口乾 嗜睡 ●即使服用5～6天，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	かぶれ かぶれによるかゆみ 花粉，ハウスダスト（室内塵）などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和：鼻づまり，鼻水，くしゃみ。 （皮膚の）かゆみ 湿疹 じんましん じんましん，湿疹・かぶれによる次の症状の緩和：皮膚のはれ，かゆみ 鼻炎 皮膚炎	斑疹 因斑疹的發癢 緩和因花粉、屋塵（室内灰塵）等的下列鼻子過敏症狀：鼻塞、流鼻水、打噴嚏 （皮膚）發癢 濕疹 蕁麻疹 緩和因蕁麻疹、濕疹・斑疹的下列症狀：皮膚腫、發癢 鼻炎 皮膚炎
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1回1錠を1日1回，食後に服用 1回1錠を1日1回，朝食後及び就寝前に服用	1次1錠，1天1次，於餐後服用 1次1錠，1天1次，於早餐後及就寢前服用
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿1歲的嬰兒，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

口腔咽喉薬（トローチ剤）

口腔咽喉薬（口含片）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	口腔咽喉薬（トローチ剤）	口腔咽喉薬（口含片）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる） ●次の人は使用しないこと 本剤又は本剤の成分、鶏卵によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ●本剤を使用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと 抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬、他の口腔咽喉薬（トローチ剤）等） ●使用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある。） ●授乳中の人は本剤を使用しないか、本剤を使用する場合は授乳を避けること ●次の人は使用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●下列の人請勿使用 曾因本藥劑或本藥劑的成分、雞蛋，引發過敏症狀的人。 ●使用本藥劑的期間，請勿使用下列任何一種醫藥品。 含有抗組織胺劑的内服藥等（感冒藥、鎮咳祛痰藥、鼻炎用内服藥、暈車藥、過敏用藥、其他口腔咽喉藥（口含片）等） ●使用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡等。） ●正在哺乳的人請勿使用本藥劑，或者使用本藥劑的情況下，請避免哺乳 ●下列の人於使用前，請諮詢醫師、牙科醫師、藥劑師或登錄販賣者
相談すること	諮詢事項	医師又は歯科医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 排尿困難 次の診断を受けた人。 緑内障 ●使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 吐き気・嘔吐 食欲不振 泌尿器： 排尿困難 まれに下記のような重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。 再生不良性貧血：青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。 無顆粒球症：突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 ●使用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき 眠気	正在接受醫師或牙科醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 排尿困難 接受過下列診斷的人。 青光眼 ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 噁心、嘔吐 食欲不振 泌尿器官： 排尿困難 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：使用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 史蒂芬強森症候群、中毒性表皮壞死鬆解症：發高燒、眼睛充血、眼屎、嘴唇潰爛、喉嚨痛、皮膚廣範圍發疹・發紅等持續，或者突然惡化。 再生不良性貧血：出現瘀青、流鼻血、牙齦出血、發燒、皮膚和黏膜看起來蒼白、疲勞感、心悸、氣短、身體不適、暈眩、血尿等。 無顆粒性白血球症：出現突然發高燒、發冷、喉嚨痛等。 ●使用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 口乾 嗜睡

		●5～6日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●即使使用5～6天，症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	口腔内の殺菌・消毒、口臭の除去 のどの炎症による声がれ・のどのあれ・のどの不快感・のどの痛み・のどのはれ	口腔内の殺菌・消毒、去除口臭 因喉嚨發炎的聲音沙啞、喉嚨不舒服、喉嚨不適感、喉嚨痛、喉嚨腫
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1回1錠，1日4～6回。1回量を，口の中に含み，かまずにゆっくり溶かす 使用間隔は2時間以上あけること	1次1錠，1天4～6次。將1次量含於口中，不要嚼碎，使其慢慢溶化 服用間隔2小時以上
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に使用させる場合には，保護者の指導監督のもとに使用させること。 かみ砕いたり，のみ込んだりしないこと。	使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請勿嚼碎，或者吞嚥。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

齒科口腔用藥

牙科口腔用藥（具有治療牙齦炎、齒槽膿漏的療效之內服劑）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時、務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	齒科口腔用藥（齒肉炎、齒槽膿漏等の効能を有する内服剤）	牙科口腔用藥（具有治療牙齦炎、齒槽膿漏的療效之內服劑）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 本剤又は本剤の成分、鶏卵によりアレルギー症状を起こしたことがある人。	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列的人請勿服用 曾因本藥劑或本藥劑的成分、雞蛋，引發過敏症狀的人。
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師又は歯科医師の治療を受けている人。 乳児（乳児において、本剤に含まれるリゾチーム塩酸塩を初めて服用した時に、ショック（アナフィラキシー）があらわれたとの報告がある。）。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 吐き気・嘔吐 食欲不振 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。 ●1カ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、牙科醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師或牙科醫師治療的人。 嬰兒（有報告指出，第一次服用本藥劑所含的鹽酸溶菌酶時，有嬰兒出現了休克（過敏性）。）。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 噁心、嘔吐 食欲不振 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 史蒂芬強森症候群、中毒性表皮壞死鬆解症：發高燒、眼睛充血、眼屎、嘴唇潰爛、喉嚨痛、皮膚廣範圍發疹・發紅等持續，或者突然惡化。 ●即使服用1個月左右，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	食欲不振、疲労回復、口内炎、歯槽膿漏、口臭・体臭の除去	食欲不振、消除疲勞、口內炎、齒槽膿漏、去除口臭・體臭
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1回3錠（カプセル）を、1日3回、食後に服用	1次3錠（膠囊），1天3次，於餐後服用
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿1歲的嬰兒，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

歯痛・歯槽膿漏 歯痛、歯槽膿漏薬（外用液剤、膏剤、乳剤）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	歯痛・歯槽膿漏薬	牙痛、齒槽膿漏藥
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 本剤又は本剤の成分、クロルヘキシジングルコン酸塩によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 口の中に傷やひどいただれのある人。	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列的人請勿服用 曾因本藥劑或本藥劑的成分、葡萄糖酸氯己定，引發過敏症狀的人。 口中有傷口或嚴重潰爛的人。
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師又は歯科医師の治療を受けている人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ●使用后，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 ●5～6日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、牙科醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師或牙科醫師治療的人。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 ●即使使用5～6天，症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	歯肉炎・歯槽膿漏の諸症状（口臭・口のねばり・歯ぐきのむずがゆさ・はれ・発赤・歯ぐきからのうみ・出血）の緩和 口内炎	緩和牙齦炎、齒槽膿漏の各項症狀（口臭、口腔黏稠、牙齦刺癢・腫脹・發紅、牙齦流膿・出血） 口内炎
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	適量を歯ブラシにつけて1日2回，歯肉をマッサージするように磨く 1日2回ブラッシング後，適量を指にのせ，歯ぐきに塗り込む 1日2回ブラッシング後，適量を綿棒を用いて，歯ぐきに塗り込む	1天2次，沾適量於牙刷，按摩牙齦刷牙 1天2次，刷牙後，取適量於手指，塗進牙齦 1天2次，刷牙後，使用綿花棉取適量，塗進牙齦
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に使用させる場合には，保護者の指導監督のもとに使用させること。 歯科用にのみ使用すること。	使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請只使用於牙科。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

内服痔疾用薬
内服痔疾用薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	内用痔疾用薬	内用痔疾用薬
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用・事故が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 本剤又は本剤の成分，鶏卵によりアレルギー症状を起こしたことがある人． ●本剤を服用している間は，次のいずれの医薬品も使用しないこと 抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬，鎮咳去痰薬，鼻炎用内服薬，乗物酔い薬，アレルギー用薬，他の内服痔疾用薬等） ●服用後，乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある．） ●授乳中の人は本剤を服用しないか，本剤を服用する場合は授乳を避けること ●長期連用しないこと ●短期間の服用にとどめ，連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●下列の人請勿服用 曾因本藥劑或本藥劑的成分、雞蛋，引發過敏症狀的人。 ●服用本藥劑的期間，請勿使用下列任何一種醫藥品。 含有抗組織胺劑的内服藥等（感冒藥、鎮咳祛痰藥、鼻炎用内服藥、暈車藥、過敏用藥、其他内服痔疾用藥等） ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類（可能出現嗜睡等。） ●正在哺乳的人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳 ●請勿長期連續服用 ●僅限於短期間服用，請勿連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人． 妊婦又は妊娠していると思われる人． 乳児（乳児において，本剤に含まれるリゾチーム塩酸塩を初めて服用した時に，ショック（アナフィラキシー）があらわれたとの報告がある．）． 高齢者． 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人． 次の症状のある人． 下痢 むくみ 血液凝固異常（出血傾向） 排尿困難 次の診断を受けた人． 高血圧 心臓病 腎臓病 肝臓病 緑内障 ●服用後，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに服用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 嬰兒（有報告指出，第一次服用本藥劑所含的鹽酸溶菌酶時，有嬰兒出現了休克（過敏性）。）。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 腹瀉 浮腫 血液凝固異常（出血傾向） 排尿困難 接受過下列診斷的人。 高血壓 心臟病 腎臟病 肝臟病 青光眼 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢

		消化器： 食欲不振 吐き気・嘔吐 口内炎様の症状 腹部膨満感 腹痛 泌尿器： 排尿困難 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つばり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 再生不良性貧血：青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。 無顆粒球症：突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 軟便 下痢 口のかわき 眠気 ●1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	消化器官： 食欲不振 嘔心、嘔吐 類口内炎の症状 腹部膨脹感 腹痛 泌尿器官： 排尿困難 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 史蒂芬強森症候群、中毒性表皮壞死鬆解症：發高燒、眼睛充血、眼屎、嘴唇潰爛、喉嚨痛、皮膚廣範圍發疹・發紅等持續，或者突然惡化。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手脚乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 再生不良性貧血：出現瘀青、流鼻血、牙齦出血、發燒、皮膚和黏膜看起來蒼白、疲勞感、心悸、氣短、身體不適、暈眩、血尿等。 無顆粒性白血球症：出現突然發高燒、發冷、喉嚨痛等。 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 軟便 腹瀉 口乾 嗜睡 ●即使服用1個月左右，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●長期連續服用的情況下，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	次の場合の症状の緩和：痔核（いぼ痔）、きれ痔、痔出血	緩和と下列情況下の症状：痔核、肛裂、痔瘡出血
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1回3錠（カプセル）を、1日3回、食後に服用	1次3錠（膠囊），1天3次，於餐後服用
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させること。 かみ砕いたり、のみ込んだりしないこと。（効果が低減する。）	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿1歲的嬰兒，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。 請勿嚼碎，或者吞嚥。（效果會降低。）
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

殺菌消毒薬（特殊絆創膏を含む）
殺菌消毒薬（包含特殊OK繃）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	殺菌消毒薬（特殊絆創膏を含む）	殺菌消毒薬（包含特殊OK繃）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●次の人は使用しないこと 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ●次の部位には使用しないこと ただれ 化膿している患部 損傷のある皮膚。 目の周囲 粘膜等。	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列の人請勿使用 曾因本藥劑或本藥劑的成分，引發過敏症狀的人。 ●請勿使用於下列部位 潰爛 正在化膿的患部 有損傷的皮膚。 眼睛周圍 粘膜等。
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 患部が広範囲の人。 深い傷やひどいやけどの人。 ●使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ はれ まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 アナフィラキシー様症状：使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ等があらわれる。 ●5～6日間使用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 患部為廣範圍的人。 有深的傷口或嚴重燙傷的人。 ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 腫脹 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：服用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 過敏性反應：使用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難等。 ●即使使用5～6天，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	手指・皮膚の殺菌・消毒 きずの消毒・洗浄 かき傷、創傷面の殺菌・消毒、とびひ、おでき等の感染皮膚面の消毒、きり傷、すり傷、さし傷、靴ずれ 化膿性創傷 痔疾の場合の肛門の殺菌・消毒	手指・皮膚の殺菌、消毒 傷口の消毒、洗浄 抓傷、創傷面の殺菌・消毒、膿痂疹、膿疱等感染皮膚面の消毒、刀傷、擦傷、刺傷、鞋子磨脚 化膿性創傷 痔疾的情況下，肛門の殺菌、消毒
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日数回、適量を患部に塗布	1天數次，塗抹適量於患部

		そのままの液または2～2倍に薄めた液を脱脂綿、ガーゼ等に浸して患部を覆う	將脱脂綿、紗布等浸泡於原液或稀薄成2～2倍的液體，覆蓋患部
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。 外用にのみ使用すること。 患部を清潔にし、ガーゼ部分を汚さないように注意して使用すること。 粘着面を患部に貼らないこと。 やけどのような痛みを伴う炎症をおこすことがあるので、溶液の状態で長時間皮膚と接触させないこと。	使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 請注意，不要跑進眼睛。萬一跑進眼睛的情況下，請馬上以水或溫水沖洗。此外，症狀嚴重的情況下，請接受眼科醫師的診療。 請只使用於外用。 請清潔患部，小心使用，以免弄髒紗布部分。 請勿將黏著面貼於患部。 可能引發伴隨類似燙傷般疼痛的發炎，請勿以溶液的狀態，使其長時間接觸皮膚。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

化膿性皮膚疾患用薬（液剤，軟膏剤）
化膿性皮膚病用薬（液剤、軟膏劑）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	化膿性疾患用薬	化膿性皮膚病用薬
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 患部が広範囲の人。 湿潤やただれのひどい人。 深い傷やひどいやけどの人。 ●使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ はれ ●5～6日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 患部為廣範圍的人。 浸潤和潰爛嚴重的人。 有深的傷口或嚴重燙傷的人。 ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 腫脹 ●即使使用5～6天，症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	化膿性皮膚疾患（とびひ、面ちよう、毛のう炎） 化膿を伴う次の諸症：湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、しもやけ、虫さされ、じんましんにきび、吹出物	化膿性皮膚病（膿痂疹、面疔、毛囊炎） 伴隨化膿的下列各項症狀：濕疹、皮膚炎、汗疹、凍瘡、蟲咬、蕁麻疹 青春痘、粉刺
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	1日数回、適量を患部に塗布または貼用 1日1～数回、適量を患部に塗布するかガーゼ等のにぼして貼付	1天數次，塗抹或貼適量於患部 1天1～數次，塗抹適量於患部，或者塗在紗布等，貼於患部
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。 外用にのみ使用すること。 使用前によく振とうすること。	使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請注意，不要跑進眼睛。萬一跑進眼睛的情況下，請馬上以水或溫水沖洗。此外，症狀嚴重的情況下，請接受眼科醫師的診療。 請只使用於外用。 使用前，請充分搖晃。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

鎮痛消炎薬（塗布剤、貼付剤、エアゾール剤）
鎮痛消炎薬（塗剤、貼剤、噴霧剤）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時、務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	鎮痛・鎮痒・収れん・消炎薬（パップ剤を含む）	鎮痛、鎮癢、收斂、消炎薬（包含泥敷劑）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ぜんそくを起こしたことがある人。 ●次の部位には使用しないこと 目の周囲 粘膜等 湿疹 かぶれ 傷口 みずむし・たむし等又は化膿している患部 ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●下列の人請勿服用 曾因本藥劑或本藥劑的成分，引發過敏症狀的人。 曾引發氣喘的人。 ●請勿使用於下列部位 眼睛周圍 黏膜等 濕疹 斑疹 傷口 足癬、頑癬等或正在化膿的患部 ●請勿長期連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ●使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ はれ 痛み ヒリヒリ感 熱感 乾燥感 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 ショック（アナフィラキシー）：使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 ●5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 腫脹 疼痛 刺痛感 灼熱感 乾燥感 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 休克（過敏性）：使用後馬上出現皮膚癢、蕁麻疹、聲音沙啞、打噴嚏、喉嚨癢、呼吸困難、心悸、意識模糊等。 ●即使使用5～6天，症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	腰痛、肩こりに伴う肩の痛み、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎（手・手首の痛み）、肘の痛み（テニス肘など）、打撲、捻挫	腰痛、伴隨肩膀痠痛的肩膀痛、關節痛、肌肉疼痛、腱鞘炎（手、手腕的疼痛）、手肘痛（網球肘等）、撞傷、扭傷

7. 用法及び用量	7. 用法及用量		
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	（11歳以上の）小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。 11歳未満の小児に使用させないこと。 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。 顔に向けて噴霧しないこと。 大量・広範囲には使用しないこと。 外用にのみ使用すること。 外用にのみ使用し、吸入しないこと。（まれに、）吸入によりめまい、吐き気等の症状を起こすことがあるので、できるだけ吸入しないよう、また周囲の人にも十分注意して使用すること。 貼った患部をコタツや電気毛布等で温めないこと。 使用前によく振とうすること。 患部まで〇〇cmの距離で噴霧すること。 同じ箇所に連続して〇秒以上噴霧しないこと。 1週間あたり50g（又は50mL）を超えて使用しないこと。 皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用すること。 連続して2週間以上使用しないこと。	使（11歳以上の）児童使用の場合、請在家長的指導監督下使其使用。 請勿使未滿11歲的兒童使用。 請注意，不要跑進眼睛。萬一跑進眼睛的情況下，請馬上以水或溫水沖洗。此外，症狀嚴重的情況下，請接受眼科醫師的診療。 請勿對臉噴。 ●請勿大量、廣範圍使用。 請只使用於外用。 請只使用於外用，不要吸入。（極少）可能因吸入，引發頭暈、噁心等症狀，請盡量不要吸入，並且充分注意周圍的人使用。 請勿以暖被桌和電墊等加熱貼著的患部。 使用前，請充分搖晃。 請距離患部〇〇cm噴。 請勿連續在同一處噴〇秒以上。 每週請勿使用超過50g（或50mL）。 皮膚敏感的人請於使用前，將1～2cm見方的一小片貼在手腕內側皮膚敏感處半天以上，確認沒有引發發疹・發紅、發癢、斑疹等症狀之後使用。 請勿連續使用2週以上。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

しもやけ・あかぎれ用薬（軟膏剤、硬膏剤）
凍瘡、皸裂用薬（軟膏剤、硬膏剤）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	しもやけ・あかぎれ用薬（軟膏剤、硬膏剤）	凍瘡、皸裂用薬（軟膏剤、硬膏剤）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用が起こりやすくなる） ●次の部位には使用しないこと 水痘（水ぼうそう） みずむし・たむし等又は化膿している患部 ●顔面には，広範囲に使用しないこと ●長期連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●請勿使用於下列部位 水痘 足癬、頑癬等或正在化膿的患部 ●請勿廣範圍使用於臉部 ●請勿長期連續服用 ●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 孕婦或可能懷孕の人。 曾因藥品等，引發過敏症狀の人。 患部為廣範圍の人。 浸潤和潰爛嚴重の人。 ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 妊婦又は妊娠していると思われる人。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 患部が広範囲の人。 湿潤やただれのひどい人。 ●使用後，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ はれ 皮膚（患部）： みずむし・たむし等の白癬 にきび 化膿症状 持続的な刺激感	●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 腫脹 皮膚（患部）： 足癬、頑癬等白癬 青春痘 化膿症狀 持續性的刺激感
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	皮膚の保護，日焼け炎症の防止，やけど，かぶれ，ひび，あかぎれ，しもやけ，ひじ・ひざ・かかとのあれ，指先・手のひらのあれ，切りきず，ぢ，打身	保護皮膚、防止曬傷發炎、燙傷、斑疹、乾裂、皸裂、凍瘡、手肘・膝蓋・腳跟粗糙、指尖・手掌粗糙、刀傷、瘡瘡、跌打損傷
7. 用法及び用量	7. 用法及用量		
用法及び用量に関する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に使用させる場合には，保護者の指導監督のもとに使用させること。 目に入らないように注意すること。万一，目に入った場合には，すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお，症状が重い場合には，眼科医の診療を受けること。 外用にのみ使用すること。	使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請注意，不要跑進眼睛。萬一跑進眼睛的情況下，請馬上以水或溫水沖洗。此外，症狀嚴重的情況下，請接受眼科醫師的診療。 請只使用於外用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

うおのめ・いぼ・たこ用薬（液剤、軟膏剤、硬膏剤）
 雞眼、痔核、老繭用薬（液剤、軟膏剤、硬膏剤）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	うおのめ・いぼ・たこ用薬（液剤、軟膏剤、硬膏剤）	雞眼、痔核、老繭用薬（液剤、軟膏剤、硬膏剤）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用が起こりやすくなる） ●次の部位には使用しないこと 目の周囲 粘膜 やわらかい皮膚面（首の回り等） 顔面等 炎症又は傷のある患部	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●請勿使用於下列部位 眼睛周圍 粘膜 柔軟の皮膚面（脖子周圍等） 臉部等 有發炎或傷口的患部
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 乳幼児． 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人． ●使用后，次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので，直ちに使用を中止し，この文書を持って医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ はれ	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 嬰兒、幼童。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 ●使用后，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 腫脹
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	うおのめ，たこ，いぼ	雞眼、老繭、痔核
7. 用法及び用量	7. 用法及用量		
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	目に入らないように注意すること．万一，目に入った場合には，すぐに水又はぬるま湯で洗い，直ちに眼科医の診療を受けること． 小児に使用させる場合には，保護者の指導監督のもとに使用させること． 外用にのみ使用すること． 患部の周りの皮膚につかないよう，よく注意して使用すること．	請注意，不要跑進眼睛。萬一跑進眼睛的情況下，請馬上以水或溫水沖洗，立刻接受眼科醫師的診療。 使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請只使用於外用。 請小心使用，以免沾到患部周圍的皮膚。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること． 小児の手の届かない所に保管すること． 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる．）．	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質．）。

婦人薬
婦女薬

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時、務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	婦人薬	婦女薬
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる） ●授乳中の人は本剤を服用しないが、本剤を服用する場合は授乳を避けること ●長期連用しないこと ●短期間の服用にとどめ、連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●正在哺乳的人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳 ●請勿長期連續服用 ●僅限於短期間服用，請勿連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 高齢者。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 むくみ 次の診断を受けた人。 心臓病 高血圧 腎臓病 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ 消化器： 吐き気 食欲不振 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 ●しばらく服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 浮腫 接受過下列診斷的人。 心臟病 高血壓 腎臟病 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 消化器官： 噁心 食欲不振 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 ●即使服用一陣子，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●長期連續服用的情況下，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果		
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	更年期障害、冷え性、月経不順、血の道症及びそれらに随伴する次の諸症状：肩こり、頭痛、頭重、のぼせ、腰痛、月経痛、めまい、動悸、息切れ、手足のしびれ、むくみ、こしけ、便秘、耳鳴り、不眠、ヒステリー、疲労感、血色不良	更年期障害、手腳冰冷、月經不順、婦人血道症及伴隨這些疾病的下列各項症狀：肩膀痠痛、頭痛、頭重、上火、腰痛、月經痛、頭暈、心悸、氣短、手腳痠麻、浮腫、白帶、便秘、耳鳴、失眠、歇斯底里、疲勞感、血氣不佳

		末梢血管障害、四肢冷感症、冷え性、しもやけ、しびれ感、月経困難症、動脈硬化による循環障害、肢端チアノーゼ、レイノー氏病	末梢血管障害、四肢冰冷症、手脚冰冷、凍瘡、痠麻感、月経困難症、因動脈硬化の循環障害、肢端發紺症、雷諾氏症
		産前産後の障害（ヒンケツ、疲労倦怠、めまい、むくみ）、不安神経症、不眠症	産前・産後の障害（貧血・疲労倦怠・頭暈・浮腫）、焦慮性神経症、失眠症
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關の注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

ビタミン含有保健薬（A・D含有製剤を除く）
含有維生素保健薬（含有A、D製劑除外）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	ビタミン含有保健薬（A・D含有製剤を除く）	含有維生素保健薬(含有A、D製劑除外)
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 1歳未満の乳児。 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●しばらく服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列的人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 未滿1歲的嬰兒。 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●即使服用一陣子，症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果		
7. 用法及び用量	7. 用法及用量	滋養強壮 虚弱体質 肉体疲労・病中病後・胃腸障害・栄養障害・発熱性消耗性疾患・産前産後などの場合の栄養補給	滋養強身 虛弱體質 身體疲勞、病中病後、胃腸障礙、營養障礙、發熱性消耗性疾患、產前產後等情況下的營養補給
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 内服にのみ使用すること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 請只使用於內服。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

カルシウム主薬製剤 鈣主藥製劑

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	カルシウム主薬製剤	鈣主藥製劑
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 ●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 便秘 ●長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 ●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 便秘 ●長期連續服用的情況下，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	次の場合の歯骨の発育促進：虚弱体質，腺病質 妊娠授乳婦の骨歯の脆弱防止 酸性体質 虚弱体質 栄養補給 妊産婦及び授乳婦の栄養補給 次の場合のカルシウムの補給：妊娠・授乳期，発育期，老年期	促進下列情況下的牙齒、骨頭發育：虛弱體質 防止懷孕、哺乳婦女的骨頭、牙齒脆弱 酸性體質 虛弱體質 營養補給 孕婦、產婦及哺乳婦女的營養補給 補給下列情況下的鈣：懷孕、哺乳期、發育期、老年期
7. 用法及び用量	7. 用法及用量		
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 乳幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 使嬰兒、幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

生薬主薬保健薬（ニンジン主薬製剤）
天然薬材主薬保健薬（人參主薬製劑）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件的必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	生薬主薬保健薬	天然薬材主薬保健薬
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
相談すること	諮詢事項	●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●服用後、出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●長期連續服用的情況下，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
6. 効能又は効果	6. 療效或效果	次の場合の滋養強壮：虚弱体質，肉体疲労，病中病後，胃腸虚弱，食欲不振，血色不良，冷え性，発育期	下列情況下的滋養強身：虛弱體質、身體疲勞、病中病後、胃腸虛弱、食欲不振、血氣不佳、手腳冰冷、發育期
7. 用法及び用量	7. 用法及用量		
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 内服にのみ使用すること。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 請只使用於內服。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上的注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

一般用漢方製剤（内用）
常用中藥製劑（内用）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	一般用漢方製剤（内用）	常用中藥製劑（内用）
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用が起こりやすくなる） （守らないと現在の症状が悪化したり，副作用・事故が起こりやすくなる） ●次の人は服用しないこと 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。 生後3ヵ月未満の乳児。 1歳未満の乳児。 本剤又は鶏卵によるアレルギー症状を起こしたことがある人。 手術や出産直後の人。（血行を促進する作用がある） 胃腸の弱い人。 下痢しやすい人。 次の診断を受けた人。 心臓病 ●服用後、乗物又は機械類の運転操作や危険な作業はしないこと（アルコール分が含まれているため） ●本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと 他の瀉下薬（下剤） ●授乳中の人は本剤を服用しないが、本剤を服用する場合は授乳を避けること ●短期間の服用にとどめ、連用しないこと ●症状があるときのみの服用にとどめ、連用しないこと	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） （若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用、意外） ●下列の人請勿服用 身體虛弱的人（體力衰弱的人、體弱的人）。 未滿3個月的嬰兒。 未滿1歲的嬰兒。 曾因本藥劑或雞蛋，引發過敏症狀的人。 剛手術或生產的人。（有促進血液循環的作用） 胃腸弱的人。 容易腹瀉的人。 接受過下列診斷的人。 心臟病 ●服用後，請勿駕駛操作交通工具或機械類，以及進行危險的作業（因為含有酒精） ●服用本藥劑的期間，請勿服用下列醫藥品。 其他瀉下藥（瀉藥） ●正在哺乳的人請勿服用本藥劑，或者服用本藥劑的情況下，請避免哺乳 ●僅限於短期間服用，請勿連續服用 ●僅限於有症狀時服用，請勿連續服用
相談すること	諮詢事項	●次の人は服用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること ●次の人は服用前に医師，歯科医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 医師又は歯科医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 授乳中の人。 アルコールに過敏な人。 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）で軟便下痢になりやすい人。 胃腸の弱い人。 胃腸が弱く下痢しやすい人。 胃腸虚弱で冷え症の人。 下痢しやすい人。 下痢又は下痢傾向のある人。 のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。	●下列の人於服用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●下列の人於服用前，請諮詢醫師、牙科醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 正在接受醫師或牙科醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 正在哺乳的人。 對酒精過敏的人。 身體虛弱的人（體力衰弱的人、體弱的人）。 身體虛弱的人（體力衰弱的人、體弱的人）、容易軟便腹瀉的人。 胃腸弱的人。 胃腸弱，容易腹瀉的人。 胃腸虛弱，手腳冰冷的人。 容易腹瀉的人。 有腹瀉或腹瀉傾向的人。 氣火上逆，臉色紅潤，體力充足的人。

発汗傾向の著しい人。	發汗傾向顯著の人。
吐き気・嘔吐のある人。	噁心、嘔吐の人。
水様性の痰の多い人。	稀痰多の人。
高齢者。	年長者。
だらだら出血が長びいている人。	出血拖拖拉拉の人。
今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。	之前曾因藥品等，引發發疹・發紅、發癢等的人。
次の症状のある人。	有下列症狀的人。
むくみ	浮腫
排尿困難	排尿困難
次の診断を受けた人。	接受過下列診斷的人。
肝臓病	肝臟病
高血圧	高血壓
心臓病	心臟病
腎臓病	腎臟病
甲状腺機能障害	甲状腺機能障礙
インターフェロン製剤で治療を受けている人。	正在以干擾素製劑接受治療的人。
次の医薬品を服用している人。	正在服用下列醫藥品的人。
瀉下薬（下剤）	瀉下藥（瀉藥）
●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	●服用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止服用，攜帶此文件，詢諮醫師、藥劑師或登錄販賣者
皮膚：	皮膚：
発疹・発赤	發疹、發紅
かゆみ	發癢
消化器：	消化器官：
吐き気・嘔吐	噁心、嘔吐
胸やけ	胸口灼熱
食欲不振	食欲不振
胃部不快感	胃部不適感
はげしい腹痛を伴う下痢	伴隨劇烈腹痛的腹瀉
腹痛	腹痛
胃部重圧感	胃部重壓感
胃部圧迫感	胃部壓迫感
その他：	其他：
発汗過多	發汗過多
全身脱力感	全身無力感
ふらつき	重心不穩
動悸	心悸
のぼせ	上火
ほてり	發燙
口唇・舌のしびれ	口唇、舌頭痠麻
頻尿	頻尿
排尿痛	排尿疼痛
血尿	血尿

		残尿感 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 間質性肺炎：階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 うつ血性心不全、心室頻拍：全身のだるさ、動悸、息切れ、胸部の不快感、胸が痛む、めまい、失神等があらわれる。 肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 心不全：動くと息が苦しい、疲れやすい、足がむくむ、急に体重が増えた。 腸間膜静脈硬化症：長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。 ●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 軟便 下痢 ●1カ月位（1週間位、5～6日間、5～6回）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●1カ月位（＜効能A＞、＜効能B＞に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●1カ月位（＜効能A＞に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●1カ月位（＜効能A＞、＜効能B＞に服用する場合には5～6回、＜効能C＞に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●本剤の服用により、まれに症状が進行することもあるので、このような場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること ●本剤の服用により、予期しない出血があらわれた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	残尿感 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 間質性肺炎：爬樓梯或稍微勉強身體，就會突然出現氣短・呼吸困難、乾咳、發燒等，或者持續這些症狀。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 鬱血性心臟衰竭、心室心搏過速：出現全身倦怠、心悸、氣短、胸部不適感、胸痛、頭暈、昏厥等。 肝功能障礙：出現發燒、發癢、發疹、黃疸（皮膚和眼白變黃）、褐色尿、全身倦怠、食欲不振等。 心臟衰竭：一動就呼吸困難、容易疲勞、腳浮腫、突然體重增加。 腸繫膜靜脈硬化症：因長期服用，反覆出現腹痛、腹瀉、便秘、腹部膨脹等。 ●服用後，可能出現下列症狀，這種症狀持續或變嚴重的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 軟便 腹瀉 ●即使服用1個月左右（1週左右、5～6天、5～6次），症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●即使服用1個月左右（為了獲得<療效A>、<療效B>而服用的情況下，5～6次），症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●即使服用1個月左右（為了獲得<療效A>而服用的情況下，1週左右），症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●即使服用1個月左右（為了獲得<療效A>、<療效B>而服用的情況下，5～6次；為了獲得<療效C>而服用的情況下，5～6天），症狀也沒有改善的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●長期連續服用的情況下，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●極少可能因服用本藥劑，症狀惡化，該情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 ●因服用本藥劑，出現出乎預料的出血的情況下，請停止服用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
効能又は効果に関連する注意	關於療效或效果的注意事項	体力に関わらず、使用できる。 血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。 しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すもののことである。	無論體力如何，皆可使用。 婦人血道症是指，伴隨月經、懷孕、生產、產後、更年期等女性荷爾蒙的變動，而出現的精神焦慮和焦躁等精神神經症狀及身體症狀。 裡急後重是指，有殘便感，反覆感到伴隨腹痛的便意。
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。 本剤は熱ければ冷ましてうがいしながら少しずつゆっくり飲むこと。 本剤は口に含んでゆっくりのむこと。	使兒童服用的情況下，請在家長的指導監督下使其服用。 使3歲以上的幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 使幼童服用的情況下，請多加注意，以免藥劑卡在喉嚨。 未滿1歲的嬰兒，請以使其接受醫師的診療為優先，僅於不得已的情況下，使其服用。 若本藥劑很燙，請弄涼之後，一面漱口，一面慢慢喝。 本藥劑請含在口中，慢慢喝。
成分及び分量に関連する注意	成分及分量相關的注意事項	本剤の服用により、糖尿病の検査値に影響を及ぼすことがある。	可能因服用本藥劑，對糖尿病的檢查值造成影響。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。

一般用漢方製剤（外用） 常用中藥製劑（外用）

項目	項目（繁体）	記載事項	記載事項（繁体）
2. 添付文書の必読及び保管に関する事項	2. 附件の必讀及保管相關事項	使用に当たって、この説明文書を必ず読むことまた、必要なときに読めるよう大切に保存すること	使用時，務必閱讀此說明文件的事項，並將其妥善保管以便在日後需要時隨時查閱
3. 販売名、薬効名及びリスク区分	3. 販售名稱、藥效名稱及風險分類	一般用漢方製剤（外用）	常用中藥製劑(外用)
5. 使用上の注意	5. 使用上の注意事項		
してはいけないこと	禁止事項	（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用が起こりやすくなる） ●長期連用しないこと ●次の部位には使用しないこと 目の周囲、粘膜(例えば、口唇等)。 目の周囲、粘膜等。 目や目の周囲、粘膜（例えば、口腔、鼻腔、膣等）、陰のう、外陰部等。 湿疹。 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。 湿疹、かぶれ、傷口。 ●次の人は使用しないこと 本剤又は本剤の成分によるアレルギー症状を起こしたことがある人。 湿潤・ただれ・やけど・外傷のひどい人。 傷口が化膿している人。 患部が広範囲の人。	（若不遵守，現在的症狀會惡化，或者容易引發副作用） ●請勿長期連續服用 ●請勿使用於下列部位 眼睛周圍、黏膜(例如：口唇等)。 眼睛周圍、黏膜等。 眼睛和眼睛周圍、黏膜（例如：口腔、鼻腔、陰道等）、陰囊、外陰部位等。 濕疹。 浸潤、潰爛、龜裂和外傷嚴重的患部。 濕疹、斑疹、傷口。 ●下列的人請勿使用 曾因本藥劑或本藥劑的成分，引發過敏症狀的人。 浸潤、潰爛、燙傷、外傷嚴重的人。 傷口正在化膿的人。 患部為廣範圍的人。
相談すること	諮詢事項	●次の人は使用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談すること 医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 乳幼児。 高齢者。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の症状のある人。 むくみ はげしい目の痛み 次の診断を受けた人。 高血圧 心臓病 腎臓病 湿潤・ただれ・やけど・外傷のひどい人。 湿潤・ただれ・やけどのひどい人。 湿潤やただれのひどい人。 傷口が化膿している人。 患部が広範囲の人。	●下列の人於使用前，請諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 正在接受醫師治療的人。 孕婦或可能懷孕的人。 嬰兒、幼童。 年長者。 曾因藥品等，引發過敏症狀的人。 有下列症狀的人。 浮腫 劇烈的眼睛痛 接受過下列診斷的人。 高血壓 心臟病 腎臟病 浸潤、潰爛、燙傷、外傷嚴重的人。 浸潤、潰爛、燙傷嚴重的人。 浸潤和潰爛嚴重的人。 傷口正在化膿的人。 患部為廣範圍的人。

		患部が顔面又は広範囲の人。 「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。（陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等の原因による場合が多い。） ●使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚： 発疹・発赤 かゆみ はれ かぶれ 刺激感 目： 充血 かゆみ はれ まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 ●10日間位（5～6日間）使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	患部在臉部或廣範圍的人。 不確定是「濕疹」或「足癬、股癬、體癬」的人。（陰囊有發癢、潰爛等症狀的情況下，大多是濕疹等原因所造成。） ●使用後，出現下列症狀的情況下，有可能是副作用，請立刻停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者 皮膚： 發疹、發紅 發癢 腫脹 斑疹 刺激感 眼睛： 充血 發癢 腫脹 極少可能引發下列嚴重症狀。該情況下，請立刻接受醫師的診療。 假性醛固酮增多症、肌肉病變：除了手腳乏力、痠麻、抽筋感和僵硬之外，出現無力感、肌肉疼痛，且症狀漸漸變嚴重。 ●即使用10天左右（5～6天），症狀也沒有改善的情況下，請停止使用，攜帶此文件，諮詢醫師、藥劑師或登錄販賣者
効能又は効果に関連する注意	關於療效或效果的注意事項	体力に関わらず、使用できる。	無論體力如何，皆可使用。
用法及び用量に関連する注意	用法及用量相關的注意事項	小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。 コンタクトレンズを装着したまま使用しないこと。 洗眼カップは使用前後に水道水で十分に洗浄すること。 混濁したものは使用しないこと。 洗眼用にのみ使用すること。 外用にのみ使用すること。 外用にのみ使用し、吸入しないこと。（まれに、）吸入によりめまい、はき気等の症状を起こすことがあるので、できるだけ吸入しないよう、また周囲の人にも十分注意して使用すること。 患部やその周囲が汚れたまま使用しないこと。 目に入らないよう注意すること。 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けること。 目に入らないよう注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。 大量・広範囲には使用しないこと。 本剤が軟らかい場合には、しばらく冷やした後に使用すること。また、硬すぎる場合には軟らかくなった後に使用すること。	使兒童使用的情況下，請在家長的指導監督下使其使用。 請勿直接配戴隱形眼鏡使用。 洗眼杯於使用前後，請以自來水充分洗淨。 請勿使用混濁者。 請只使用於洗眼。 請只使用於外用。 請只使用於外用，不要吸入。（極少）可能因吸入，引發頭暈、噁心等症狀，請盡量不要吸入，並且充分注意周圍的人使用。 請勿在患部和其周圍髒污的情況下使用。 請注意，不要跑進眼睛。 請注意，不要跑進眼睛。萬一跑進眼睛的情況下，請馬上以水或溫水沖洗，立刻接受眼科醫師的診療。 請注意，不要跑進眼睛。萬一跑進眼睛的情況下，請馬上以水或溫水沖洗。此外，症狀嚴重的情況下，請接受眼科醫師的診療。 ●請勿大量、廣範圍使用。 本藥劑柔軟的情況下，請冰一陣子之後使用。此外，太硬的情況下，請變軟之後使用。

		肛門にのみ使用すること。 肛門部にのみ使用すること。 使用前によく振とうすること。 患部まで〇〇cmの距離で噴霧すること。 同じ個所に連続して〇秒以上噴霧しないこと。	請只使用於肛門。 請只使用於肛門部位。 使用前，請充分搖晃。 請距離患部〇〇cm噴。 請勿連續在同一處噴〇秒以上。
9. 保管及び取扱い上の注意	9. 保管及使用上の注意事項	直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。 小児の手の届かない所に保管すること。 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。 洗眼カップは他の人と共有しないこと。	請保管於陽光直射不到（濕氣少）的陰涼處（蓋緊）。 請保管於兒童拿不到的地方。 請勿換裝於其他容器（可能導致誤用或變質。）。 洗眼杯請勿與他人共用。